

祐天寺駅周辺地区整備方針

令和2年4月

目 黒 区

【目次】

祐天寺駅周辺地区整備方針の策定にあたって	1
1. 策定の趣旨	1
2. 位置づけ	1
3. 構成	1
4. 目標年次	2
5. 対象範囲	2
第1章 整備の基本的考え方	3
1. 整備優先度の考え方	3
2. 整備の進め方	3
3. 整備の方針とアクションプラン	4
第2章 整備メニュー	5
第3章 実現に向けた方策	17
1. 整備主体と整備手法	17
2. 街づくりの進め方	19
参考資料	21
1. 祐天寺駅周辺地区整備方針の策定に関する取組	21
2. 祐天寺駅周辺地区整備方針策定に向けた主な意見	23
3. アンケート	28
4. 整備構想（令和元年7月）抜粋 「地区の将来像」「街づくりの目標」「街づくりの方向性」	40

祐天寺駅周辺地区整備方針の策定にあたって

1. 策定の趣旨

祐天寺駅周辺地区（以下「本地区」という。）では、令和元年7月に、地域住民の皆さんの意見を踏まえ、「祐天寺駅周辺地区整備構想（以下「整備構想」という。）」を策定しました。

整備構想では、『多様な歴史と新しい文化が交流し、共鳴しながら創造するまち 誰もが住み続けられる安全で安心なまち 祐天寺』を地区の将来像とし、その実現のための街づくりの目標や方向性を定めています。

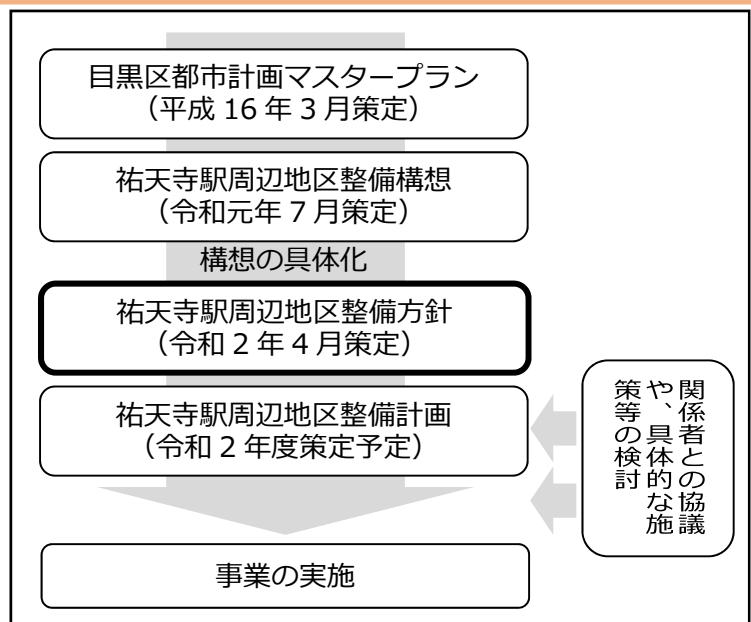
「祐天寺駅周辺地区整備方針（以下「整備方針」という。）」は、整備構想の実現に向けて取組を計画的、段階的に進めるための方針であり、引き続き策定する「祐天寺駅周辺地区整備計画（以下「整備計画」という。）」の基礎となるものです。

この整備方針は、地域住民の方々に構成される「祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会」やアンケートなど、地域の皆さんの意見を反映し、策定しました。

2. 位置づけ

整備方針は、目黒区都市計画マスタープランにもとづく計画です。

今後、地域住民、関係機関・事業者等との協議や検討を重ねながら、具体的な計画となる整備計画を策定し、事業を推進していきます。



3. 構成

整備方針は、整備構想の「街づくりの目標」、「街づくりの方向性」を踏まえて、以下の事項を定めます。

- ① 整備の方針 : 整備の優先度を踏まえた取組の基本的な考え方を示します。
- ② アクションプラン : 取組の柱となるアクションプランを示します。
- ③ 整備メニュー : 整備内容をハード事業とソフト事業に分けて示します。
- ④ 実現に向けた方策 : 整備主体、整備手法の考え方など、街づくりの進め方を示します。

4. 目標年次

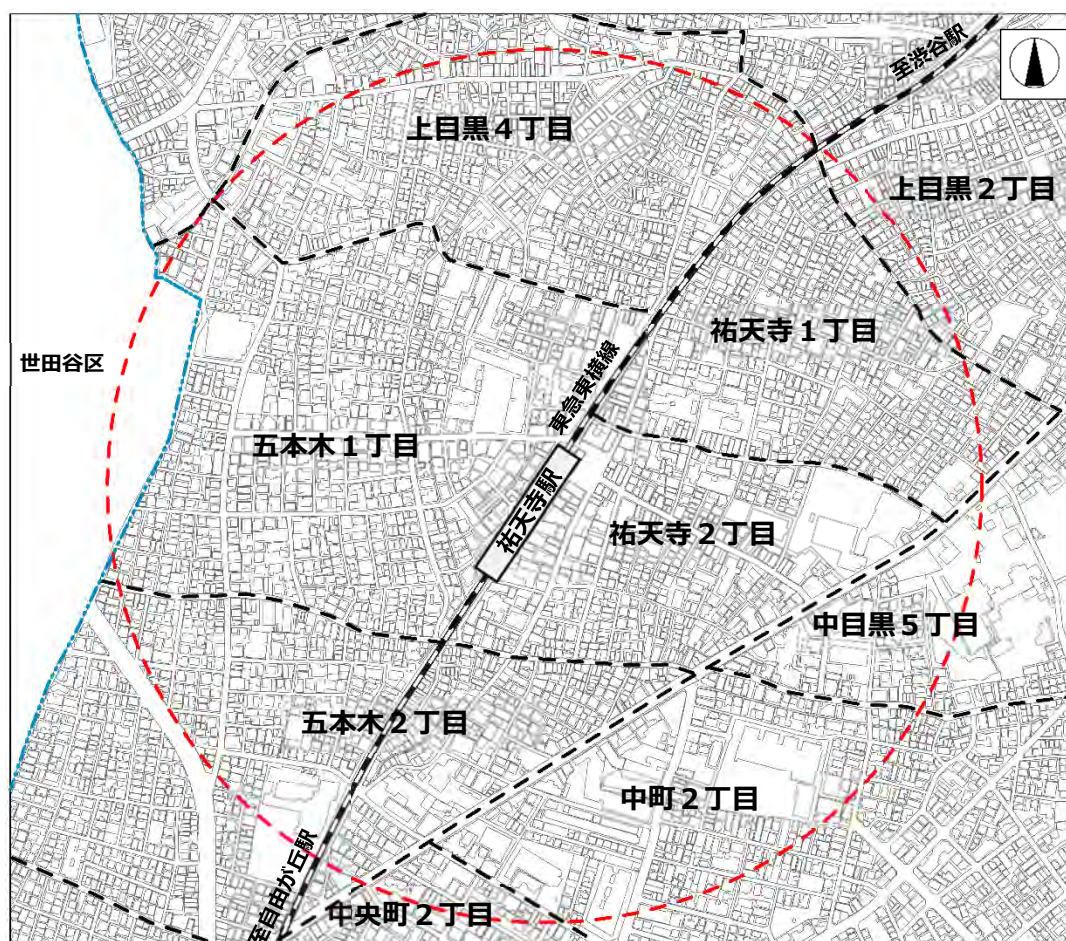
目標年次は、整備構想の目標年次である概ね10年後の令和10年とし、社会経済情勢の変化や計画の進捗状況に合わせ、必要に応じて見直しを行います。

5. 対象範囲

整備方針の対象範囲は、整備構想の策定範囲とし、祐天寺駅を中心とした概ね半径500mの範囲とします。

町丁別では、祐天寺1・2丁目、五本木1・2丁目、上目黒2・4丁目、中目黒5丁目、中町2丁目、中央町2丁目の9町丁目の全域又は一部が対象となります。

対象範囲



第1章 整備の基本的考え方

整備構想の「地区の将来像」の実現を目指して、計画的、段階的に取組を進めていきます。また、関連する区の計画や街づくり事業との連携と実現性を考慮し、優先的に取り組む事項を判断していきます。

1. 整備優先度の考え方

本地区の整備優先度は、以下の考え方をもとに、目標年次である概ね10年以内に実施が可能なメニューを基本として考えます。

【整備優先度の考え方】

① 緊急性の高い事項

安全な歩行環境の整備や災害対応など、住民や来訪者の安全・安心に資するメニューを優先します。

② 実施が計画されている事項

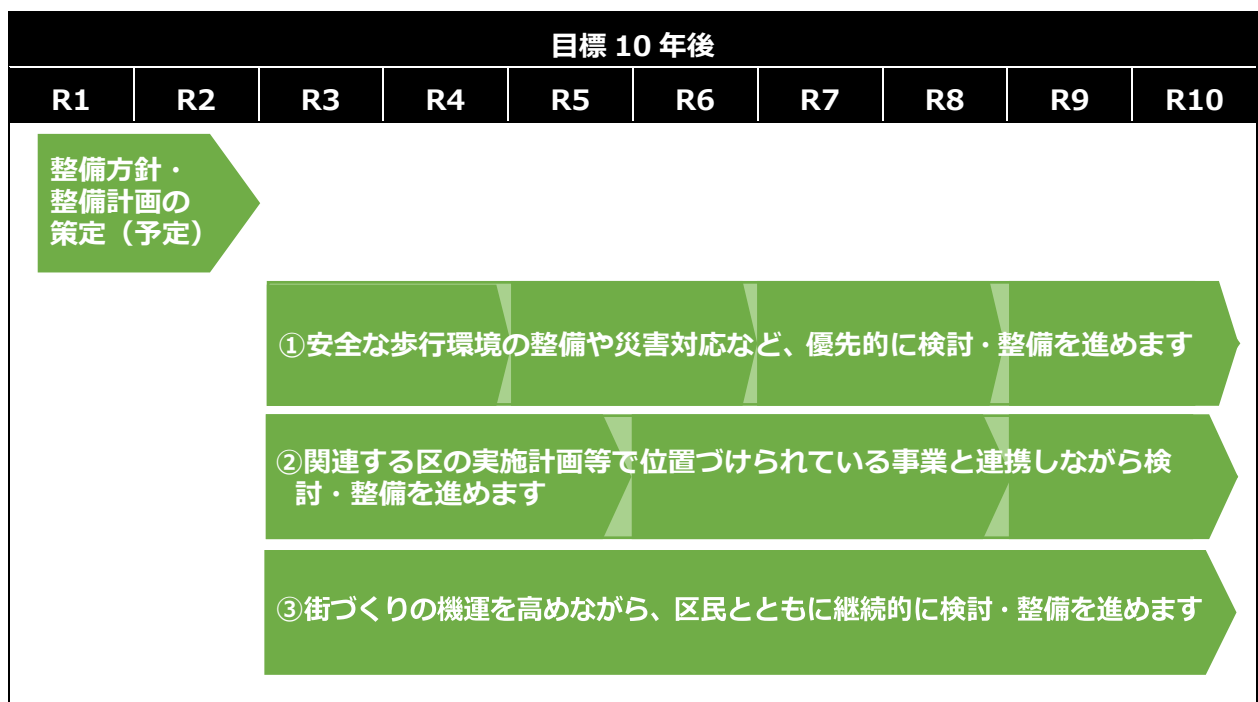
関連する区の実施計画等に位置づけられた施策を優先します。

③ 地域住民から意見があり、整備効果が大きい事項

街づくり懇談会、住民説明会、パブリックコメント等で伺った住民意見を踏まえ、継続的に検討し、整備効果が大きいと考えられるメニューを優先します。

2. 整備の進め方

「整備優先度の考え方」をもとに本地区の整備の進め方を示します。



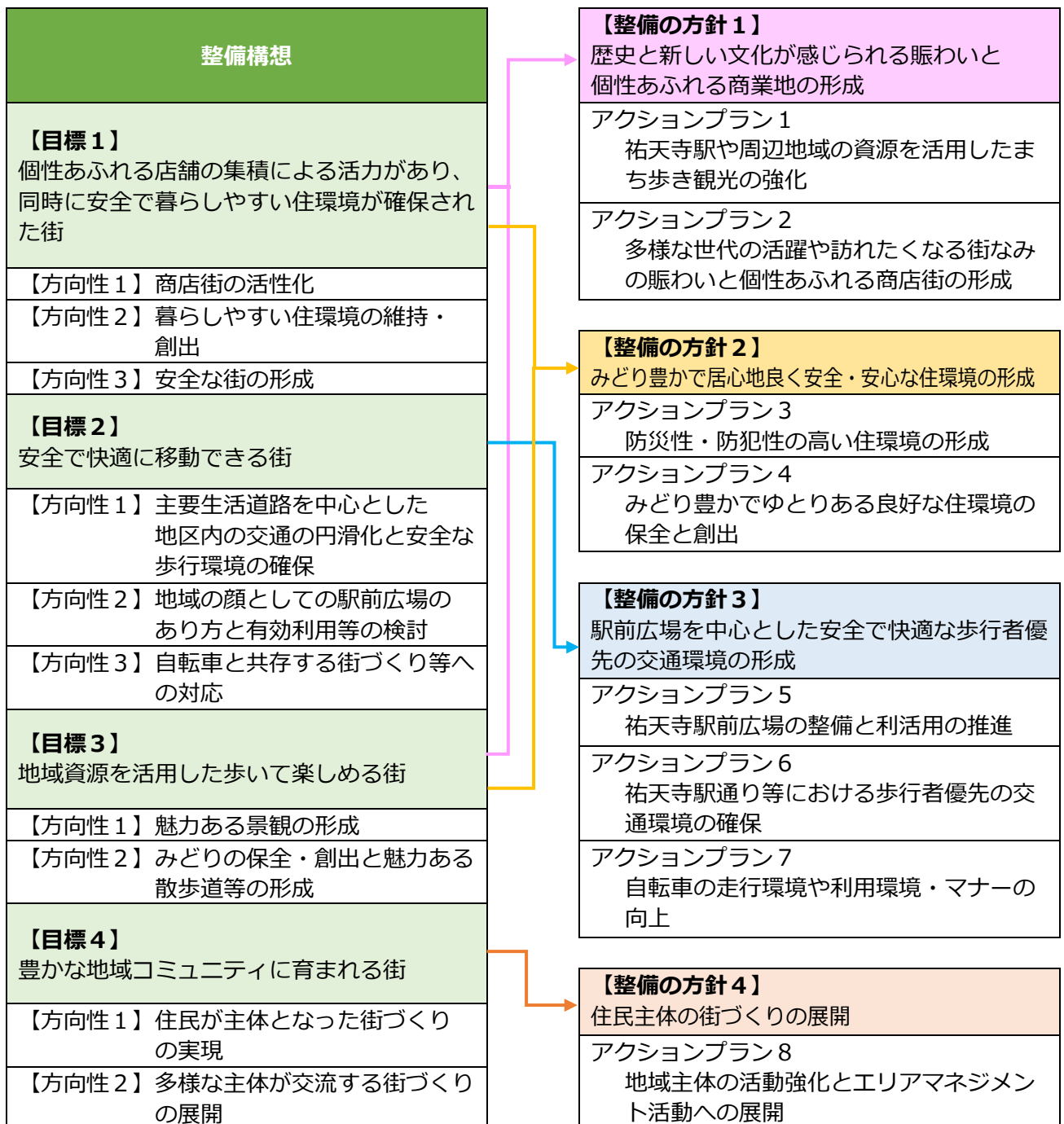
3. 整備の方針とアクションプラン

整備構想の「街づくりの目標」と「街づくりの方向性」をもとに、整備優先度を踏まえた取組を進めていくため、4つの「整備の方針」と、この方針に沿った取組の柱となる8つの「アクションプラン」を示します。

※目標1から4は、整備構想における「街づくりの目標」です。

【地区の将来像】

多様な歴史と新しい文化が交流し、共鳴しながら創造するまち
誰もが住み続けられる安全で安心なまち 祐天寺



第2章 整備メニュー

4つの「整備の方針」及び取組の柱となる8つの「アクションプラン」に沿って、具体的な整備メニューを次のとおり示します。

【整備の方針1】歴史と新しい文化が感じられる賑わいと個性あふれる商業地の形成

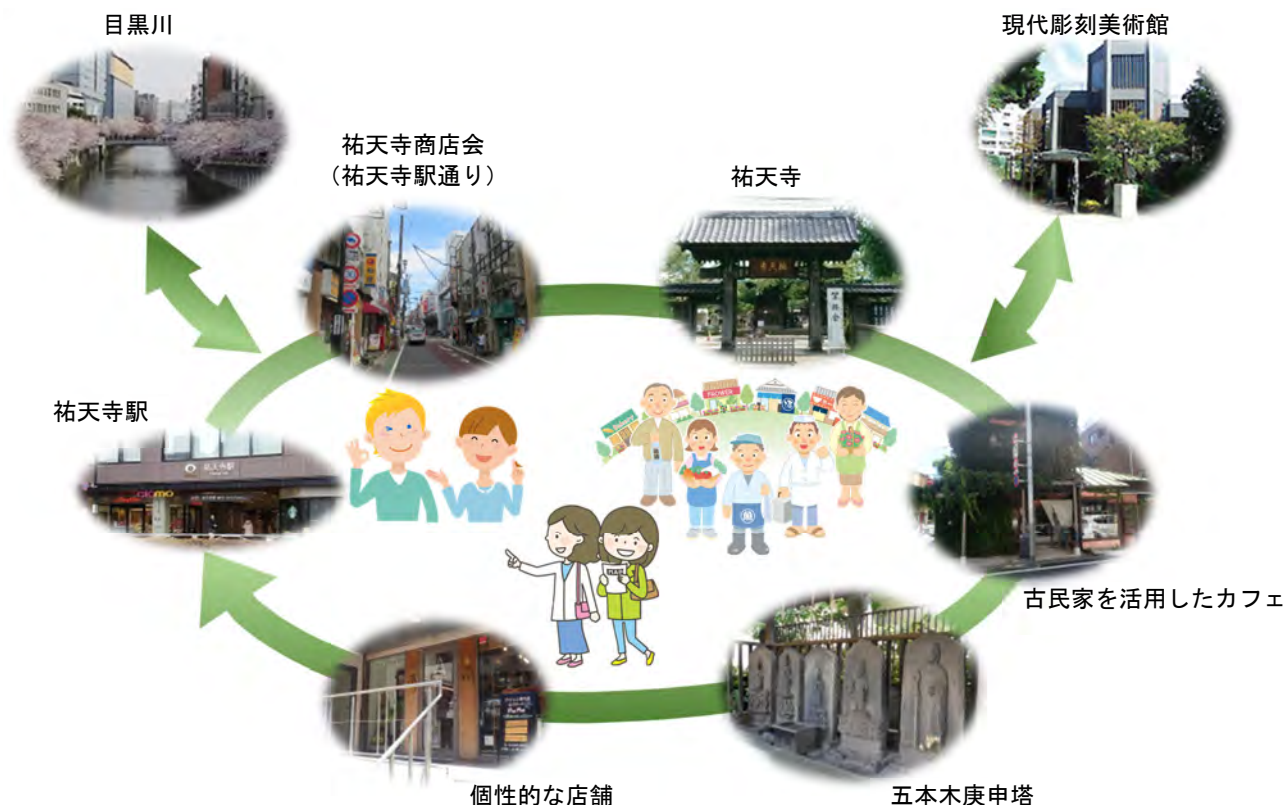
本地区には、明顕山祐天寺や庚申塔群などの歴史的資源や坂道が残され、周辺にも目黒川などの魅力的な資源があります。

また、地域の人々の生活を支えている商店街も、商店街ごとに異なる個性で発展してきました。

戦前から続く懐かしさの漂う店から、近年は、鋭敏な感性が感じられる、古い建物を改修して新たな価値を地域に与えるようなカフェや雑貨、夜に営業する古着屋などの増加や、外国人観光客も利用する滞在型のホテル、駅ビルの建替えに合わせて整備された新たな働き方に対応したシェアオフィスなど、街に様々な変化が起きていることで、本地区を訪れる人・新たに居住する人も変化しています。

そのため、外国人を含む多様な人々に、本地区の歴史・文化資源や新たな祐天寺らしさを感じる場所、周辺の魅力的な資源等を散策できる環境を整備し、地区の賑わいを創出します。

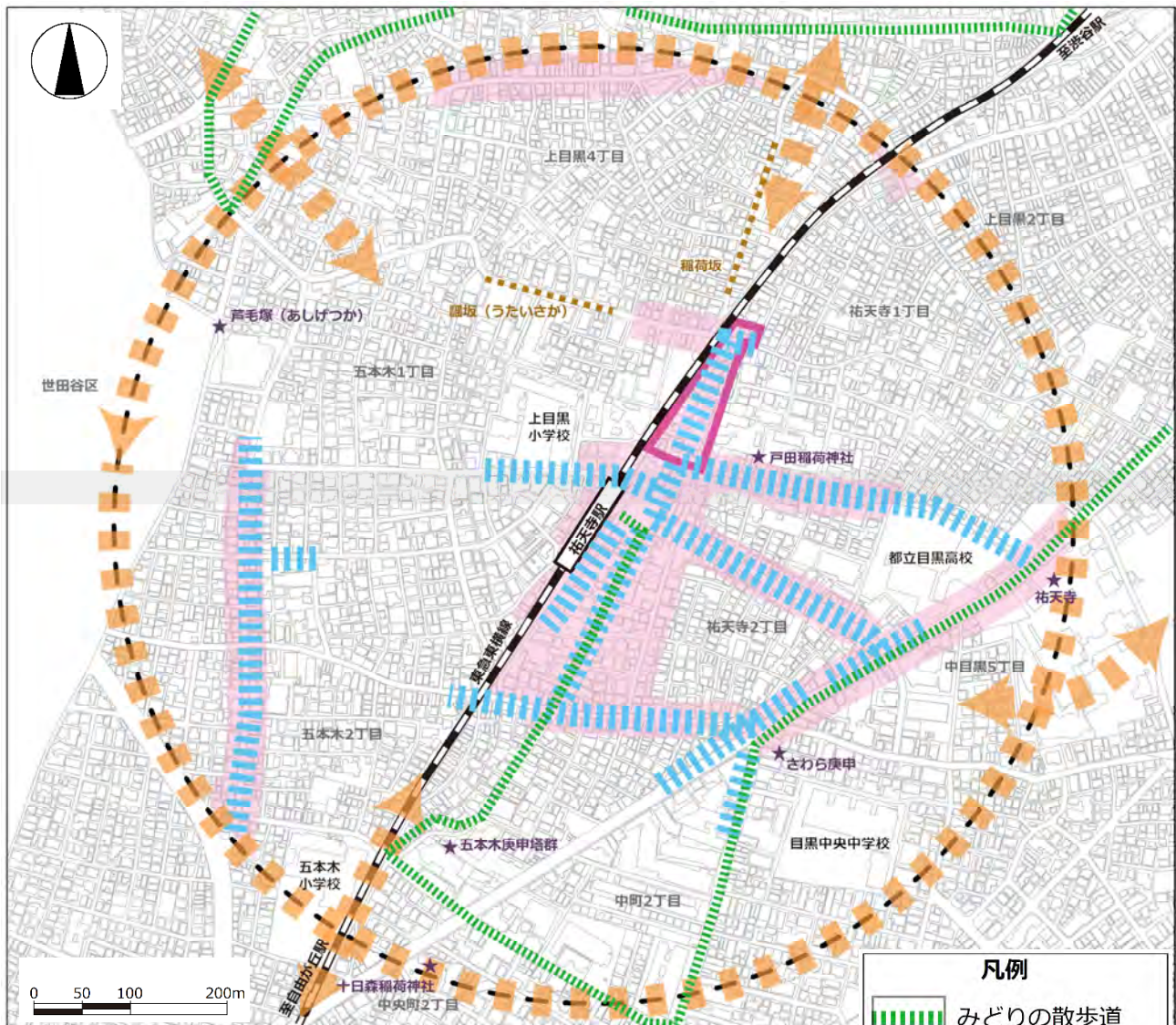
また、地域に関わる多様な組織、世代との連携やその活力をいかし、賑わいの相乗効果を生み出します。



写真出典：東急電鉄ホームページ、目黒区ホームページほか

アクションプラン	整備メニュー
<p>アクションプラン 1</p> <p>祐天寺駅や周辺地域の資源を活用したまち歩き観光の強化</p>	<p>区の計画で位置づけられている取組②</p>
	<p>【散策したくなる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■○サイン計画や案内マップの検討 ○公衆無線LANの整備や観光アプリの充実 ○みどりの散歩道との連携を含めた、歩きたくなる散策ルートとの検討と地域資源の発信 <p>【多様な来訪者を呼び込む取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多言語化など外国人受入環境整備の検討及び支援制度の周知
	<p>区民とともに継続的に進める取組③</p>
	<p>【多様な組織、世代の活力をいかす取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○周辺地域町会・自治会、住区住民会議、商店会などとの連携強化の推進
<p>アクションプラン 2</p> <p>多様な世代の活躍や訪れたくなる街なみの賑わいと個性あふれる商店街の形成</p>	<p>区の計画で位置づけられている取組②</p>
	<p>【多様な来訪者を呼び込む取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多言語化など外国人受入環境整備の検討及び支援制度の周知（再掲）
	<p>区民とともに継続的に進める取組③</p>
	<p>【散策したくなる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ベンチ等休憩スペースの確保 ○統一感のある色彩など、良好な街並み景観形成のための、ルールづくりの推進（地域街づくりルール、景観協定など） <p>【多様な来訪者を呼び込む取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まち歩き・散策ルートとの検討と連携したイベントの実施 ○イベント等の商店街活動の周知と支援制度の活用 <p>【多様な組織、世代の活力をいかす取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域活性化に資する空き店舗の利活用検討 ○若手や女性の新規出店等の支援制度周知

「整備メニュー概要図」



■ : ハード事業 ○ : ソフト事業



- ベンチ等休憩スペースの確保
- まち歩き・散策ルートを検討と連携したイベントの実施
- イベント等の商店街活動の周知と支援制度の活用
- 地域活性化に資する空き店舗の利活用検討
- 若手や女性の新規出店等の支援制度周知



- 統一感のある色彩など、良好な街並み景観形成のための、ルールづくりの推進
(地域街づくりルール、景観協定など)



- みどりの散歩道との連携を含めた、歩きたくなる散策ルートの検討と地域資源の発信

凡例

- みどりの散歩道
- 坂道
- 寺社等歴史資源
- 祐天寺栄通り地区地区計画

【地区全体に関わる整備メニューの概要】

- サイン計画や案内マップの検討
- 公衆無線 LAN の整備や観光アプリの充実
- 外国人受入環境整備の検討及び支援制度の周知
- 周辺地域町会・自治会、住区住民会議、商店会などとの連携強化の推進

【整備の方針2】みどり豊かで居心地良く安全・安心な住環境の形成

本地区の住宅地は、幅員が狭く長い道路、延焼の危険性が高いエリア、地震時に倒壊の危険性のあるブロック塀、大雨による浸水の危険想定エリア等もあるため、災害に強い街づくりを進めます。

また、近年は、避難が必要な大規模災害が多発しているため、地域避難所などにおける備蓄物資の充実や、被害を最小限に食い止めるための防災区民組織や避難所運営協議会の活動のさらなる推進を通じた防災・減災の取組を進めます。

さらに、本地区は子どもが増加しており、また、若い女性の居住が増加していると見られ、これまで以上に安心して暮らせる、多様な主体が連携した防犯まちづくりを進めます。



イラスト出典：内閣府ホームページ 写真出典：目黒区ホームページ

■：ハード事業 ○：ソフト事業

アクションプラン	整備メニュー
アクションプラン3 防災性・防犯性の高い住環境の形成	安全な歩行環境や災害対応に関する取組①
	【防災・減災に対する取組】 ■ 祐天寺駅通り等の主要生活道路や駒沢通り等の沿道建物の耐震化・不燃化の促進及び各種助成制度のさらなる周知 ■ 雨水流出抑制など総合治水対策のさらなる推進 ■ 通行の支障となる狭あい道路の拡幅整備・隅切りの改善、危険なブロック塀除去、接道部緑化の推進及び各種助成制度のさらなる周知 ○ 木造住宅密集地等の改善のためのルールづくりの推進（地域街づくりルール、地区計画など） ○ 防災行動マニュアルのさらなる周知 ○ 個々のマンションの実情に合わせた防災マニュアル作成の促進 ○ 地域避難所、備蓄倉庫における備蓄物資の充実 ○ 帰宅困難者対策の検討 ○ 防災区民組織や避難所運営協議会の活動のさらなる推進
	区民とともに継続的に進める取組③
【日頃から安心して生活するための取組】 ■ ○ 道路、公園、駐車場・駐輪場などの整備におけるヒヤリハット対策※ ○ 防災・防犯のための、空家の予防・適正管理、利活用の推進 ○ 交番の場所を分かりやすくする対策 ○ 地域パトロール、見守りのさらなる促進	

※地域住民が生活の中で「ヒヤリ」としたり「ハッ」とするなど危険を感じたことについての対策（例）死角となる出入口の植栽などの改善やカーブミラーの設置など

「整備メニュー概要図」



■ : ハード事業 ○ : ソフト事業



○木造住宅密集地等の改善のためのルールづくりの推進(地域街づくりルール、地区計画など)



○帰宅困難者対策の検討
○交番の場所を分かりやすくする対策



■沿道建物の耐震化・不燃化の促進及び各種助成制度のさらなる周知



○地域避難所の備蓄物資の充実

【地区全体に関わる整備メニューの概要】

- 雨水流出抑制など総合治水対策のさらなる推進
- 通行の支障となる狭あい道路の拡幅整備・隅切りの改善、危険なブロック塀除去、接道部緑化の推進及び各種助成制度のさらなる周知
- 防災行動マニュアルのさらなる周知
- 個々のマンションの実情に合わせた防災マニュアル作成の促進
- 防災区民組織や避難所運営協議会の活動のさらなる推進
- 道路、公園、駐車場・駐輪場などの整備におけるヒヤリハット対策
- 防災・防犯のための、空家の予防・適正管理、利活用の推進
- 地域パトロール、見守りのさらなる促進

本地区にある庭木等のみどり豊かな住宅地については、積極的にみどりを保全し、地域住民への情報提供による地域独自の緑化活動が進むよう支援を行うとともに、公園等の維持管理・利活用など、子どもの遊び場、地域の憩いや活性化の場となるみどりの保全や創出を推進します。

また、適切な日照や通風等の確保、生活環境の美化などを進めて、居心地の良いゆとりある住環境を保全・創出します。



(グリーンクラブの活動風景)

イラスト出典：みどりの景観ガイドブックホームページ

写真出典：目黒区みどりの基本計画

■：ハード事業 ○：ソフト事業

アクションプラン	整備メニュー
アクションプラン 4 みどり豊かでゆとりある良好な住環境の保全と創出	区の計画で位置づけられている取組②
	<p>【地域の憩いとなるみどりの保全や創出の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 樹木等の保全や屋上緑化、壁面緑化、接道部緑化の推進 ■ 街路樹の適正な維持管理 ■ 公共施設のさらなる緑化推進 ■ みどりの条例に基づく緑化の推進 ○ みどりのまちなみ助成等制度のさらなる周知 ○ 苗木の配布 <p>【子どもの遊び場、地域活性化の場となる公園等の維持管理・利活用等の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公園・緑道等の改修の検討 ○ 公園活性化のための公園活用提案制度の検討
	区民とともに継続的に進める取組③
<p>【地域の憩いとなるみどりの保全や創出の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 接道部における連続した緑の確保などのルールづくりの推進（地域街づくりルール、緑化協定など） ○ みどりの景観ガイドブックの周知 ○ グリーンクラブの活動推進 <p>【子どもの遊び場、地域活性化の場となる公園等の維持管理・利活用等の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公園ボランティア活動への参加促進及び公園等の活性化・維持管理の推進 <p>【ゆとりある住宅形成の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 居心地の良いゆとりある住環境形成のためのルールづくりの推進（地域街づくりルール、地区計画など） <p>【生活環境の美化などの取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 祐天寺駅前トイレ環境の検討 ○ ポイ捨て禁止のマナー向上の周知と推進・実施や喫煙環境の検討 	

【整備の方針3】駅前広場を中心とした安全で快適な歩行者優先の交通環境の形成

祐天寺駅前には地域の顔として地域の人々や駅利用者に親しまれている駅前広場があります。

駅前広場を整備してから50年以上が経過して、駅前広場に求められる機能が多様化しており、歩道が狭くて危ないなどの声も寄せられ、現在の駅前広場は地域の人々や駅利用者のニーズに合っていない部分があります。

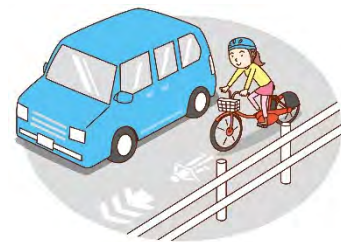
そのため、歩行者の安全な移動を優先するとともに、バス・タクシーなどの交通機能を確保しながら、駅前広場における多様な活動が誘発される整備を検討します。

また、駅前広場の整備に合わせて、祐天寺駅通り等の歩行者優先の交通環境の形成のために、バリアフリー化の推進や無電柱化に向けた検討、街並みルールづくりの推進、商店会等と連携した商品のはみ出しへの対応、交通規制の検討などを進めます。



(区内の無電柱化事例)

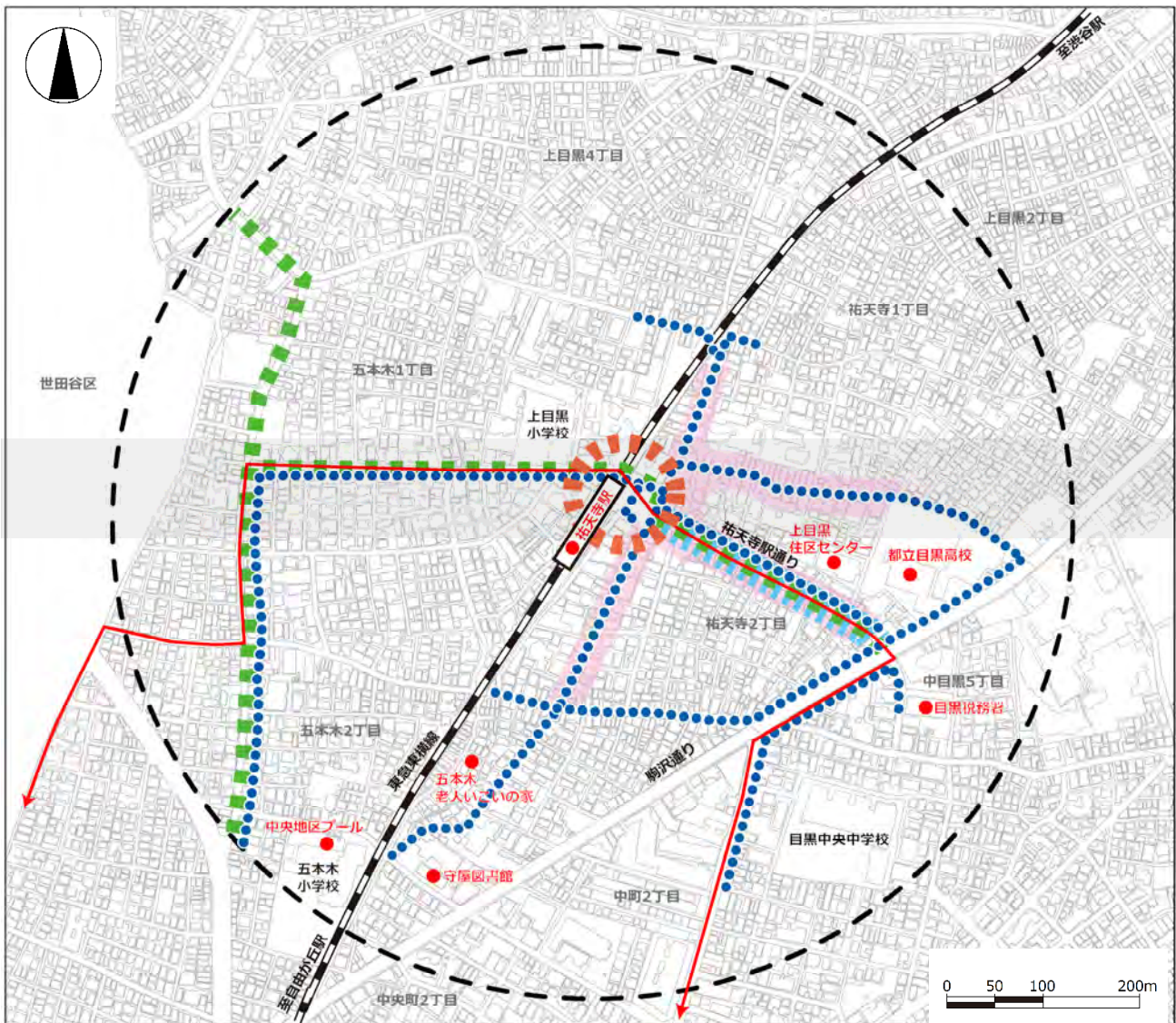
写真出典：目黒区ホームページ



■：ハード事業 ○：ソフト事業

アクションプラン	整備メニュー
アクションプラン5 祐天寺駅前広場の整備 と利活用の推進	<p style="text-align: center;">安全な歩行環境や災害対応に関する取組①</p> <p style="text-align: center;">【駅前広場を中心とした歩行者優先の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 駅前広場の整備推進 ■ 歩行者の安全確保 ■ 花壇やベンチなど憩いのスペースの整備 ○ イベント等の利活用の推進 ○ 駅ビルの活用
アクションプラン6 祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保	<p style="text-align: center;">安全な歩行環境や災害対応に関する取組①</p> <p style="text-align: center;">【祐天寺駅通り等の歩行者の安全確保の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 交通バリアフリーの推進 ■ 歩行空間確保など歩行者の安全確保 ■ ○祐天寺駅通り等無電柱化に向けた検討 ○ 壁面後退など安心して買い物できる街並みルールづくりの推進（地域街づくりルール、地区計画など） ○ 歩行の支障となる、商品等のはみ出しへの啓発指導 ○ 歩行者の安全に配慮したバス路線のあり方等の検討 ○ 高架下道路についての検討 <p style="text-align: center;">区の計画で位置づけられている取組②</p> <p style="text-align: center;">【円滑な移動確保のための取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 道路等の計画的な維持管理 ○ 需要に沿った自動二輪（バイク）の駐車スペースの確保 <p style="text-align: center;">区民とともに継続的に進める取組③</p> <p style="text-align: center;">【祐天寺駅通り等の歩行者の安全確保の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 通学路等における交通安全対策のさらなる推進 ○ 一方通行など、交通規制の検討

「整備メニュー概要図」



■ : ハード事業 ○ : ソフト事業



- 駅前広場の整備推進
- 歩行者の安全確保
- 花壇やベンチなど憩いのスペースの整備



- 歩行の支障となる、商品等のはみ出しへの啓発指導

■ 交通バリアフリーの推進

- 主要施設
- 主要経路

- イベント等の利活用の推進
- 駅ビルの活用
- 高架下道路についての検討



- 壁面後退など安心して買い物できる街並みルールづくりの推進 (地域街づくりルール、地区計画など)



- 歩行者の安全に配慮したバス路線のあり方等の検討

■ ●●●● ○ 無電柱化に向けた検討

【地区全体に関わる整備メニューの概要】

- 道路等の計画的な維持管理
- 歩行空間確保など歩行者の安全確保
- 通学路等における交通安全対策のさらなる推進
- 需要に沿った自動二輪 (バイク) の駐車スペースの確保
- 一方通行など、交通規制の検討

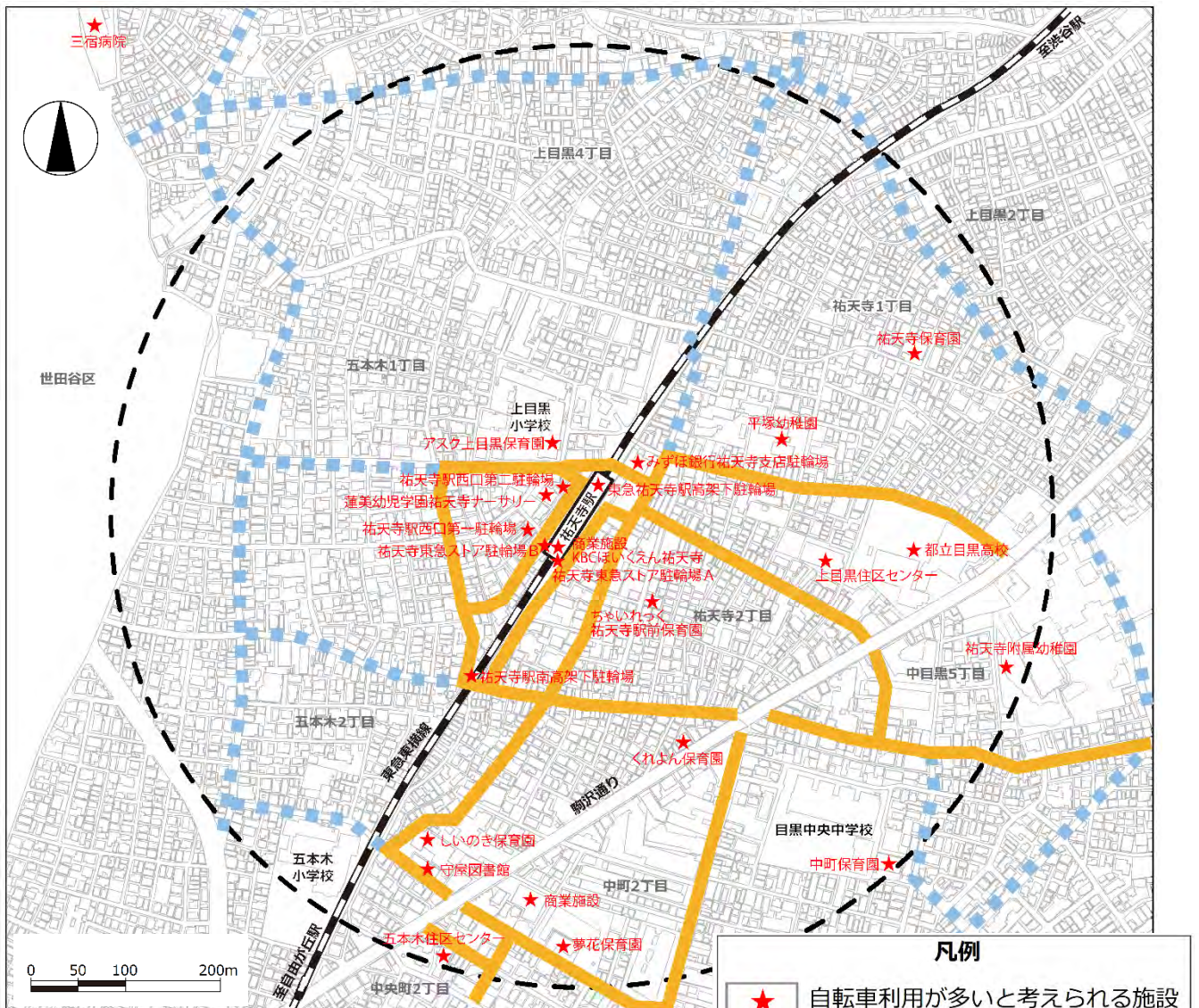
祐天寺駅の周辺は、通勤通学や駅周辺の商業施設等の利用のための自転車利用者が多く、放置自転車による歩行の妨げや接触事故の増加などが危惧されます。そのため、自転車利用に関する利用者マナーの向上を働きかけます。あわせて、放置自転車の撤去や自転車ナビマークなどの自転車走行環境の推進、買い物客向けの短時間駐輪への対応継続などの総合的な取組を行い、歩行者優先の安全な駅周辺の道路環境の実現に向けた取組を進めます。

また、まち歩き観光への取組を強化するために、区で取組が進められている自転車シェアリングのサイクルポートの設置検討も行い、歩行者と自転車が共存する街づくりを進めます。

■：ハード事業 ○：ソフト事業

アクションプラン	整備メニュー
アクションプラン7 自転車の走行環境や利用環境・マナーの向上	区の計画で位置づけられている取組②
	<p style="color: #e67e22;">【快適な自転車利用環境確保の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■自転車ナビマークの整備など、自転車走行環境の整備推進 ■○自転車シェアリングのサイクルポートの設置検討 ○駐輪場の利便性向上（区ホームページ等による駐輪場位置等の情報発信の継続、多言語化などの検討） <p style="color: #e67e22;">【歩行者優先のための自転車利用マナーの向上の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自転車利用者のルールへの遵守と交通ルールの周知 ○自転車の放置状態に応じた撤去活動の継続 ○買い物客等の駐輪場の短時間駐輪への対応の継続
	区民とともに継続的に進める取組③
	<p style="color: #e67e22;">【歩行者優先のための自転車利用マナーの向上の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■通学路等における交通安全対策のさらなる推進 ○店舗等の利用者駐輪場の設置検討 ○駅前放置自転車クリーンキャンペーンの継続と住民参加の推進

「整備メニュー概要図」



■ : ハード事業 ○ : ソフト事業

凡例
 ★ 自転車利用が多いと考えられる施設
 (令和2年3月時点)
 (自転車走行環境整備計画)

■ 自転車ナビマークの整備など、自転車走行環境の整備推進

■ 優先整備路線
 ■ その他の路線

【地区全体に関わる整備メニューの概要】

- ○ 自転車シェアリングのサイクルポートの設置検討
- 通学路等における交通安全対策のさらなる推進
- 駐輪場の利便性向上(区ホームページ等による駐輪場位置等の情報発信の継続、多言語化などの検討)
- 自転車利用者のルールの遵守と交通ルールの周知
- 自転車の放置状態に応じた撤去活動の継続
- 買物客等の駐輪場の短時間駐輪への対応の継続
- 店舗等の利用者駐輪場の設置検討
- 駅前放置自転車クリーンキャンペーンの継続と住民参加の推進

【整備の方針4】住民主体の街づくりの展開

近年の本地区で見られる新たな商業形態・来訪者・居住者等の変化に対応し、祐天寺らしい街づくりを実現するためには、地域の方々の積極的な参加が重要であり、必要不可欠です。

そのため、街づくりの主役である地域の街づくり活動の発展に向けた取組を強化し、区は様々な機会を通じて地域主体のエリアマネジメント※活動の実現に向けて支援します。

※エリアマネジメント：特定のエリアを単位に、民間が主体となって、街づくりや地域経営（マネジメント）を積極的に行う取組

【取組のテーマ（例）】

- ・ 駅前広場の整備と利活用
- ・ 駅前周辺の自転車利用のあり方
- ・ 空き店舗の利活用
- ・ 地域防災に向けた自助、共助、公助
- ・ 街づくりルール
- ・ 外国人観光客への対応 など



■：ハード事業 ○：ソフト事業

アクションプラン	整備メニュー
アクションプラン8	区民とともに継続的に進める取組③
地域主体の活動強化とエリアマネジメント活動への展開	<ul style="list-style-type: none"> ○地元組織活動の推進、支援 ○街づくり組織・活動の継続 ○地域主体のエリアマネジメント活動への醸成

【整備メニューに関連する区の計画等】

- 目黒区実施計画（平成30年3月）
- 目黒区産業振興ビジョン（平成31年3月）
- 目黒区空家等対策計画（平成31年3月）
- 目黒区観光ビジョン（平成27年3月）
- 目黒区交通バリアフリー推進基本構想（平成24年3月）
- マンション防災マニュアルの手引き（平成31年4月）
- 目黒区地域防災計画（平成31年4月）
- 目黒区みどりの基本計画（平成28年3月）
- 目黒区交通安全計画（平成28年4月）
- 目黒区自転車走行環境整備計画（平成30年3月）

第3章 実現に向けた方策

1. 整備主体と整備手法

(1) 整備主体の考え方

本地区の街づくりの実現のためには、区民、事業者、区がそれぞれの役割を担いつつ、連携・協力する必要があります。

区は、多様な整備手法の選択と併せて、他の事業との連携、事業の効果、国、都、関係機関・事業者等の関わり方及び財政状況を踏まえ、整備の主体を検討していきます。

(2) 整備手法の考え方

「整備メニュー」の実現に向けて、規制・誘導、事業の各手法を、街づくりの段階や対象に応じて適切に活用していきます。

整備手法は、総合的な視点から検討し、最適な手法を活用して街づくりを進めていきます。

① 規制・誘導等による街づくり

■ 地区計画等の都市計画による規制・誘導策

商店街や住宅地等において、建築物の用途や建て方などを規制・誘導し、魅力的な街並み景観形成などを図るためには、地域の実情に合わせた具体的なルールが必要となります。

そのための手法として、区民等の生活により身近な地区を単位として、建築物の建て方や高さなどについて、地区住民の合意により、独自のきめ細やかなルールを定めることが出来ます。

例えば、以下のような規制・誘導策が考えられます。

- ・ 商店街の賑わいや歩行空間確保のため、祐天寺栄通りで定められている地区計画の考え方（1階を商業施設関係施設に限定、道路境界から一定の距離に離れたところに建物を建てるなど）を他の通りにおいても定める
- ・ ゆとりある住環境創出のため、隣の住宅との境界から一定の距離に離れたところに住宅を建てる

■ 条例や協定などのルール

地域のみんなが主役となる身近な街づくりを進めるために、「目黒区地域街づくり条例」を有効に活用していきます。

また、地区特性を踏まえた街づくりを進めるための手法として、建築基準法や都市緑地法に基づき、近隣住民相互の合意により内容を定めることができる「建築協定」や「緑化協定」等を活用するとともに、みどりの保全・創出に関する各種助成制度等も活用していきます。

例えば、以下のような協定などのルールが考えられます。

- ・商店街や祐天寺などの本地区の特性を活かした街なみ景観形成のため、建築物の色彩など景観ルールを定める
- ・みどり豊かな住宅地形成のため、沿道単位で塀を生垣にしましょうなどのルールを定める

②街づくりに活用できる国等の交付金、補助制度

■総合的な街づくりに関する交付金制度

地区の総合的な目標に照らして、ハード面（道路、公園などの整備）からソフト面（住民等による街づくりの検討への支援など）まで国や東京都の交付金等を積極的に活用していきます。

例えば、以下のような交付金、補助制度の活用が考えられます。

- ・祐天寺駅を含む一定程度の広がりのある範囲において街づくりの目標を設定し、その目標を実現するために、駅前広場の整備や道路舗装のグレードアップ、国土交通省が街づくりの新たな方向性として政策展開している「居心地が良く、歩きたくなるまちなかの創出」に向けて、社会資本整備総合交付金を活用することで、区の財政負担の軽減につながる

③その他助成制度（民間活力の導入等に関する制度）

■東京都などの補助事業

商店街のイベントや起業支援に東京都などの補助制度を活用していきます。

例えば、以下のような補助事業の活用が考えられます。

- ・若手・女性の開業応援や商店街承継支援などを考える際に、東京都中小企業振興公社の助成事業や支援事業を活用することで、店舗の新装又は改装及び設備導入等に要する経費の一部が助成される

2. 街づくりの進め方

地域コミュニティを活用し、街づくり活動と連携しながら、地域の歴史や文化を大切にしたい街づくりルールなど、地域やテーマ別に話し合いの場を設けて街づくりを進めていきます。

(1) 地域コミュニティを活用した、地域やテーマ別の街づくり

①地域の歴史や文化を大切にしたいテーマ別の街づくり

地域の歴史や文化である祐天寺や庚申塔、商店街などを巡るまち歩きができる街、多機能で魅力ある駅前広場の検討など、テーマ別に話し合いの場を設け、街づくりに取り組みます。

■整備の方針1に関するテーマ(例)

- ・地域資源(歴史・文化的資源及び商店街等)を活かした散策ルートの検討
- ・外国人受入への取組(多言語サイン等)
- ・空家の利活用を通じた活性化等

■整備の方針2に関するテーマ(例)

- ・防災・減災への取組(地域の点検・取組)
- ・防災・緑化等の街づくりのルールの検討(地域やテーマ別)
- ・防犯の取組(地域の点検・取組)等

■整備の方針3に関するテーマ(例)

- ・駅前広場の整備
- ・歩行者優先の街づくり(無電柱化・はみ出し陳列のルール等)
- ・安全な自転車利用に関する取組等

②地域コミュニティを活用した街づくり

町会・自治会、住区住民会議、商店会、ボランティア団体(グリーンクラブなど)等の地域コミュニティを活用し、地域課題について話し合いの場を設けて街づくりを進めます。

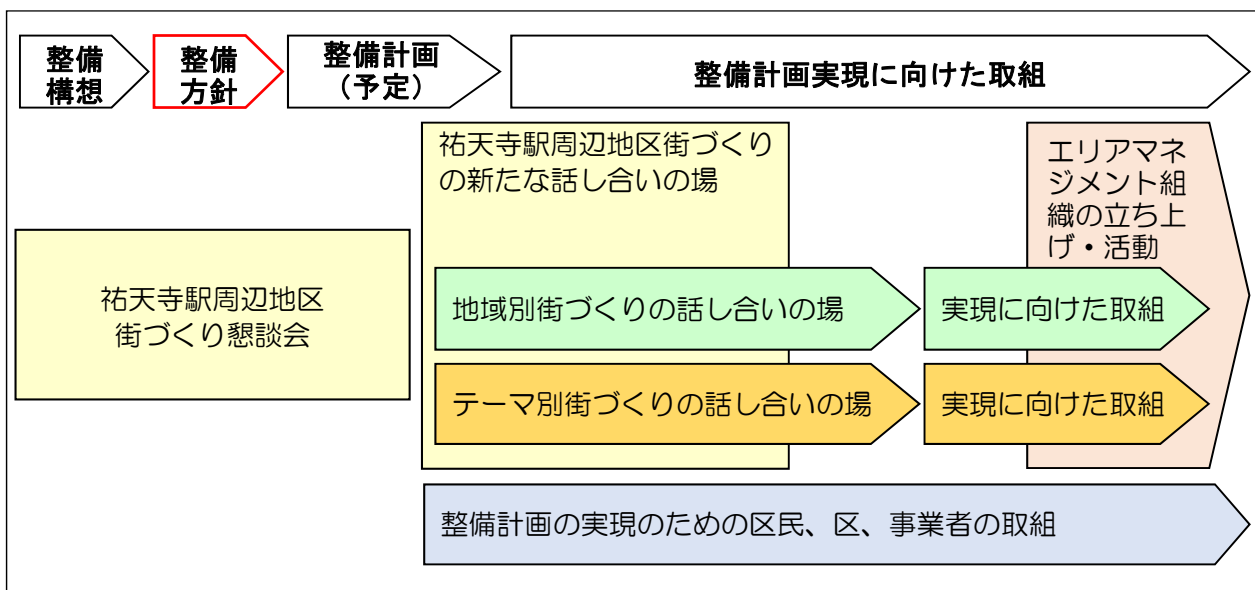
地域やテーマ別の課題の検討を進める中で、町会・自治会、住区住民会議、商店会、めぐろ観光まちづくり協会など、既存の組織が取り組んでいる街づくり活動との連携を図ります。

(2) エリアマネジメント組織への展開

本地区には歴史・文化的な資源や個性豊かな商店、落ち着いた住宅地など、魅力的な地域資源が多く集積しています。

これらの資源を活用しながら、祐天寺らしい賑わいのある街、良好な住環境の維持、歩行者優先の交通環境等を実現するため、地域に関わる様々な既存組織・個人・企業等が街づくりの担い手となり、地域の価値や魅力を維持・向上させる取組が重要です。地域別やテーマ別の街づくりの実践を積み上げながらエリアマネジメントを担う組織へと取組を進めます。

■地域やテーマ別の街づくりの推進と街づくり組織のイメージ



(3) 街づくりの流れ

年度	取組内容
令和元年度 (2019年度)	■ 祐天寺駅周辺地区整備構想の策定 ・地区の課題等を踏まえた、地区の将来像や街づくりの目標、街づくりの方向性を設定
令和2年度 (2020年度)	■ 祐天寺駅周辺地区整備方針の策定 ・地区の将来像や街づくりの目標を実現するための、取組の柱となるアクションプラン、整備メニューを設定
	■ 祐天寺駅周辺地区整備計画の策定予定 ・整備メニューを実現する実施主体とスケジュールを設定
令和3年度 (2021年度) 以降	■ 具体的な街づくりの実践 ・「整備計画」の内容を踏まえた具体的な街づくりを実践

参考資料

1. 祐天寺駅周辺地区整備方針の策定に関する取組

年月日	取組等										
平成 30 年 10 月 3 日	<p>○第 1 回祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会</p> <p>■祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会の構成</p> <table border="1"> <tr> <td>町会・住区住民会議</td> <td>7 名</td> </tr> <tr> <td>商店会</td> <td>6 名</td> </tr> <tr> <td>小学校・中学校・高校・幼稚園</td> <td>6 名</td> </tr> <tr> <td>事業者</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>公募区民</td> <td>3 名</td> </tr> </table>	町会・住区住民会議	7 名	商店会	6 名	小学校・中学校・高校・幼稚園	6 名	事業者	2 名	公募区民	3 名
町会・住区住民会議	7 名										
商店会	6 名										
小学校・中学校・高校・幼稚園	6 名										
事業者	2 名										
公募区民	3 名										
10 月	<p>○街頭アンケート調査（回収 345 票：地区内 145 票・地区外 200 票）</p> <p>【アンケート設問概要】祐天寺駅周辺地区について 利用頻度／利用目的／利用手段／魅力／住みやすさ 良いと感じているもの／悪いと感じているもの／将来像 等</p> <p>○新規出店者アンケート調査（配布 29 票、回収 9 票、回収率 31.0%）</p> <p>【アンケート設問概要】祐天寺駅周辺地区について 魅力／良いと感じているもの／将来像／業態／顧客状況 祐天寺駅周辺に出店した理由／本地区以外で出店の際に検討した地区等</p> <p>○地元不動産業者ヒアリング（3 事業者）</p> <p>【ヒアリング設問概要】祐天寺駅周辺地区について 賃貸物件市場／分譲物件市場／借地の状況／空き店舗 等</p> <p>○交通量調査（駅前広場及びバスルート沿いの 9 箇所） 等</p>										
11 月 2 日	<p>○第 2 回祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会</p> <p>○目黒中央中学校アンケート調査（回収 195 票）</p> <p>【アンケート設問概要】 街頭アンケート調査と同様</p>										
12 月 7 日	○第 3 回祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会										
31 年 1 月 30 日	○第 4 回祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会										
2 月 19 日	○第 5 回祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会										
平成 31 年 4 月 11 日～ 令和元年 5 月 21 日	○祐天寺駅周辺地区整備構想素案に対する区民意見募集										

年月日	取組等
元年 5 月 8 日	○祐天寺駅周辺地区整備構想素案に関する説明会
6 月 11 日	○第 6 回祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会
7 月	○祐天寺駅周辺地区整備構想策定
7 月 18 日～ 8 月 19 日	○祐天寺駅前広場に関するアンケート調査（町会・自治会、商店会等） （配布数 257 件、回収 135 票、回収率 52.5%） 【アンケート設問概要】 祐天寺駅前広場について 期待する役割やイメージ／気になっていること（課題）／改修の必要性 ／改修する場合に必要なこと 等
8 月 3 日	○第 7 回祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会 （祐天寺駅前広場に関する意見交換会（第 1 回））
9 月 3 日	○第 8 回祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会 （祐天寺駅前広場に関する意見交換会（第 2 回））
10 月 3 日	○第 9 回祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会
10 月	○交通量調査（駅前広場及びバスルート沿いの 7 箇所）
11 月 1 日	○第 10 回祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会
令和元年 12 月 12 日～ 令和 2 年 1 月 21 日	○祐天寺駅周辺地区整備方針素案に対する区民意見募集
2 月	○都立目黒高校アンケート調査（回収 227 票） 【アンケート設問概要】 街頭アンケート調査と同様

2. 祐天寺駅周辺地区整備方針策定に向けた主な意見

整備の方針	アクションプラン	主な意見 赤字：懇談会（平成30年10月～令和元年11月） 青字：街頭アンケート（平成30年10月） 黒字：学生アンケート（平成30年11月、令和2年2月） 緑字：パブコメ等（平成31年4月11日～令和元年5月21日） （令和元年12月12日～令和2年1月21日） オレンジ：駅前広場に関するアンケート等（令和元年7月～9月）
【整備の方針1】 歴史と新しい文化が感じられる賑わいと個性あふれる商業地の形成	アクションプラン1 祐天寺駅や周辺地域の資源を活用したまち歩き観光の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しく新しいお店や地域資源を回遊する ・ 古くからある木造建物を地域資源として活用した街づくりをしてほしい ・ 外国人旅行者を見かけるようになった ・ 道は入り組んでいるが、歩いて楽しい ・ 静かで歴史的な施設もあり、とても住みやすい ・ みよし通りには、他の地域には無いお店がたくさんあるのがとても良い ・ Wi-fiを整備してほしい ・ もっと祐天寺の歴史を推した方が良い ・ 他の資源も含めて、そういうものをつなぎながら祐天寺の活用も考えていく ・ 若返りし始めているみよし通り商店街の強化 ・ 意外と歩いてみるとおしゃれな店、新しく発見のある街で、実に面白い ・ 地域資源の何らかの活用を考えるべきではないか ・ 中目黒との連携を深める道路づくりに工夫が欲しい
	アクションプラン2 多様な世代の活躍や訪れたい街なみの賑わいと個性あふれる商店街の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人旅行者を見かけるようになった ・ 新しいセンスの店が増えてきているが、昔ながらの店も残っている ・ シャッター商店街となってしまうところが一部あり、活性化を望む ・ ベンチ等の休憩スペース ・ 個人商店が少なくなった。もっと活気のある商店街になってほしい ・ 祐天寺駅周辺に色々なお店を増やして欲しい。そのほうが人もいっぱい来ると思います ・ 商店街などに学生が利用できるようなお店を増やしてほしい ・ 祐天寺の良さであるノスタルジックの雰囲気について、統一感をもって演出してほしい ・ せめて道路の上を横断する形で行き交っている電線を整理し、坂の上に向かった抜け感を確保することができれば、と思う ・ 商業面でも地域にとって儲かる、メリットになる、そういった形でプランを作っていただきたい ・ 祐天寺栄通り商店街は空き店舗が目立つ ・ 全国のやる気のある若者の起業の力に目黒区が取り組む ・ 古家を若い起業家などへ募集してみる

整備の方針	アクションプラン	<p style="text-align: center;">主な意見</p> <p>赤字：懇談会（平成 30 年 10 月～令和元年 11 月） 青字：街頭アンケート（平成 30 年 10 月） 黒字：学生アンケート（平成 30 年 11 月、令和 2 年 2 月） 緑字：パブコメ等（平成 31 年 4 月 11 日～令和元年 5 月 21 日） （令和元年 12 月 12 日～令和 2 年 1 月 21 日） オレンジ：駅前広場に関するアンケート等（令和元年 7 月～9 月）</p>
<p>【整備の方針 2】 みどり豊かで居心地良く安全・安心な住環境の形成</p>	<p>アクションプラン 3</p> <p>防災性・防犯性の高い住環境の形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害に強い安全安心な街 ・ 木造住宅密集地域が解消した災害に強い安全安心な街は、住む観点では重要な視点 ・ 狭あい道路が防災上心配 ・ 犯罪の心配のない、安全・安心なまち ・ 交番が分かりづらくなったので、元の位置に戻してほしい ・ 子供が多いので、子供の安全を守ってほしい ・ 交番は駅前の方が良い ・ 安全な街になってほしい ・ 街灯が少ない ・ 事故や事件が少ないので続けてほしい ・ 祐天寺 1 丁目については、安全対策に向けた具体化を行うこと ・ 防犯カメラを増やし、犯罪がない街を目指してほしい ・ 交番の場所は駅ビルを活用したらどうか ・ 避難場所への避難ルートを整備して欲しい ・ 交番の場所を考えてほしい
	<p>アクションプラン 4</p> <p>みどり豊かでゆとりある良好な住環境の保全と創出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅地の植栽は丁寧な管理がされている ・ もっと木やベンチ等の憩いの場がほしい ・ タワーマンションは不要 ・ 子供が成長すると広い家が必要となり、郊外に移転してしまう ・ ゴミのポイ捨てが増加 ・ 喫煙所がないからポイ捨てが増える ・ 駅前トイレの改善検討 ・ 緑が増えたら良いと思う ・ 夫婦で住みやすい街にしてほしい ・ 住宅地のゴミが気になる。また不法投棄の罰則も強力にすべきか ・ たばこのポイ捨て、空き缶のポイ捨てが増えてきたのでなんとかしてほしい ・ 公園など緑を増やしてほしい ・ 町全体の美化につとめてほしい ・ もう少し、小さい子などが安心して遊べるような公園が欲しい ・ 駅ビルの活用 ・ 公衆トイレは高架下へ（明るい目の届くつくり） ・ 小さな子にも憩える公園ならば、交流もある ・ 歩きタバコを少なくするために、喫煙所を設置してほしい

整備の方針	アクションプラン	<p style="text-align: center;">主な意見</p> <p>赤字：懇談会（平成 30 年 10 月～令和元年 11 月） 青字：街頭アンケート（平成 30 年 10 月） 黒字：学生アンケート（平成 30 年 11 月、令和 2 年 2 月） 緑字：パブコメ等（平成 31 年 4 月 11 日～令和元年 5 月 21 日） （令和元年 12 月 12 日～令和 2 年 1 月 21 日） オレンジ：駅前広場に関するアンケート等（令和元年 7 月～9 月）</p>
<p>【整備の方針 3】 駅前広場を中心とした安全で快適な歩行者優先の交通環境の形成</p>	<p>アクションプラン 5 祐天寺駅前広場の整備と利活用の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰もが安心して移動できるまち ・ 地域の顔となる駅前ロータリーを大切にしたい ・ みどり豊かで、広々していて気持ちが癒される ・ 歩道幅員が狭い ・ イベントやコミュニティの場として有効利用されると良い ・ 改修については、幅広い利害関係者の意見を踏まえ、実施の可否を含めた判断をしてほしい ・ タクシー乗降場の増加及び観光バスの発着スペースを確保してほしい ・ ロータリーを使いやすく改善してほしい ・ 花壇の手入れの負担が大きいと聞いている ・ 改修を行うにしても現在の機能は維持してほしい ・ 花がいっぱいあってきれいだと思う ・ 駅前ロータリーでパレードをやってほしい ・ ベンチが欲しい ・ 冬にあったイルミネーションはとても良かった ・ 車通りが多く歩道も狭いため危ないと感じる ・ ベンチや語らいの出来る場所 ・ 現状維持 ・ バス乗り場の増加等 ・ 関係者の声を聞き、十分な検討時間を設け具体化すること ・ 歩行者・高齢者優先の、広場利用者の安心安全を優先 ・ 街全体歩行者優先 ・ アンケート回答者の約 7 割が、現在の駅前広場の課題を解決するために、「改修をした方が良い」と回答 ・ 駅ビルから屋根をかける。駅ビルと広場を一体として考えると良い

整備の方針	アクションプラン	主な意見 赤字：懇談会（平成30年10月～令和元年11月） 青字：街頭アンケート（平成30年10月） 黒字：学生アンケート（平成30年11月、令和2年2月） 緑字：パブコメ等（平成31年4月11日～令和元年5月21日） （令和元年12月12日～令和2年1月21日） オレンジ：駅前広場に関するアンケート等（令和元年7月～9月）
【整備の方針3】 駅前広場を中心とした安全で快適な歩行者優先の交通環境の形成	アクションプラン6 祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリーを進めてほしい ・ 本通りは安心して買い物がしにくい ・ 電柱地中化が必要ではないか ・ バスと歩行者等の接触の危険性 ・ オートバイ用の駐車を増やしてほしい。 ・ 高齢者が安心して住める街にしてほしい ・ 歩行者と自動車の接触の危険性が高い場所は電線類を地中化してほしい ・ 東急バスはイベント時にはバスルートを変えるなどの対応をしている ・ 道が狭いため、車が通ると危ない事がある ・ みよし通りにガードレールをつけてほしい ・ 小さい子が急に走ってくることもあるから、道の整備を最優先してほしい ・ 祐天寺駅通りが危険 ・ 商品のはみ出し、置き看板への対応 ・ バスルートの変更検討 ・ バスを小型化 ・ 上目黒小学校正門（運動場側ではない門）に向かうタイルの補修状況が気になる ・ 祐天寺駅通りは危険。無電柱化、一方通行にするなど ・ 子供の安全を守ってほしい ・ 祐天寺駅通りの安全性が重要 ・ 高架下道路は狭い坂道で危険。片側歩道にして広く
	アクションプラン7 自転車の走行環境や利用環境・マナーの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車レーンを確保して、自転車で移動しやすい街にしてほしい ・ 違法駐車・違法駐輪がないまち ・ 駐輪場・駐車を増やしてほしい ・ 自転車の違法駐車がが多いので駐輪場を設けて数を減らしてほしい ・ 子供の安全を守ってほしい

整備の方針	アクションプラン	<p style="text-align: center;">主な意見</p> <p>赤字：懇談会（平成 30 年 10 月～令和元年 11 月） 青字：街頭アンケート（平成 30 年 10 月） 黒字：学生アンケート（平成 30 年 11 月、令和 2 年 2 月） 緑字：パブコメ等（平成 31 年 4 月 11 日～令和元年 5 月 21 日） （令和元年 12 月 12 日～令和 2 年 1 月 21 日） オレンジ：駅前広場に関するアンケート等（令和元年 7 月～9 月）</p>
<p>【整備の方針 4】 住民主体の街づくりの展開</p>	<p>アクションプラン 8 地域主体の活動強化とエリアマネジメント活動への展開</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の防災活動の強化が必要 ・ 誰もが暮らし続けたいまち、コミュニティが強固なまち ・ 独居老人など、高齢者の見守りが必要 ・ ファミリー層が少なく、子どもが少ない ・ 新住民と昔からの住民とのコミュニケーションがとりにくい ・ 高齢者が安心して住める街にしてほしい ・ 安心して暮らせる人と人とのコミュニケーションや挨拶ができる街にしてほしい ・ 地域とのコミュニティが本当に希薄になっていると思うので、学校の授業を通して地域の人との関わりを増やすべきだと思う ・ 商店街の方も明るく挨拶して下さるので元気が出てくる ・ 商店街等が自ら運営していける組織にしていくことが大切

3. アンケート

3-1 街頭アンケート調査結果

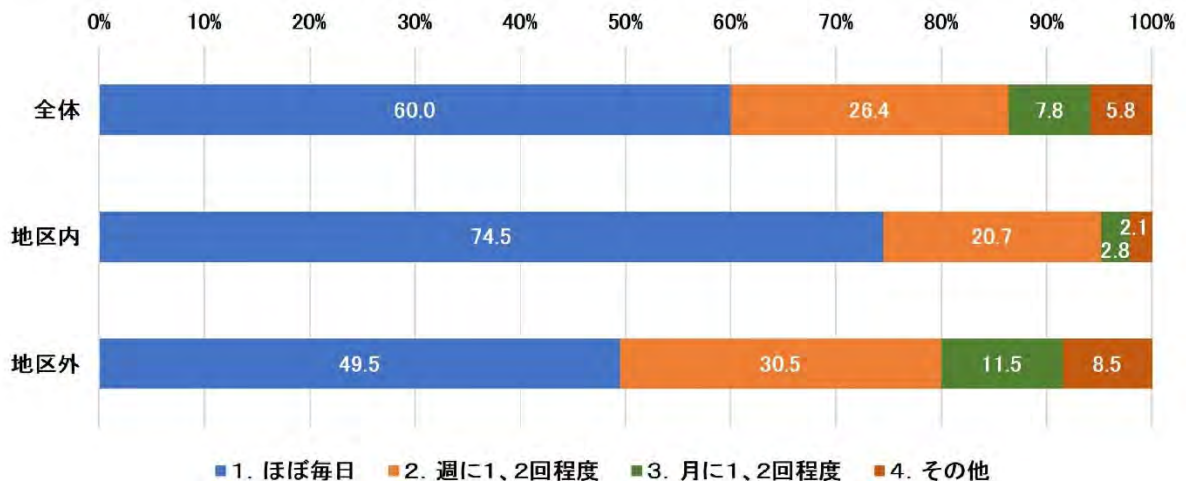
I. アンケートの実施概要

アンケート実施日時	平成 30 年 10 月 3 日（水）午前 9 時～午後 5 時
実施個所	祐天寺駅前ロータリー
アンケート回収数	345 件 （地区内※回答数：145 件、地区外回答数：200 件） ※地区内：祐天寺駅から半径 500m 圏内に居住している方

II. アンケートの集計結果

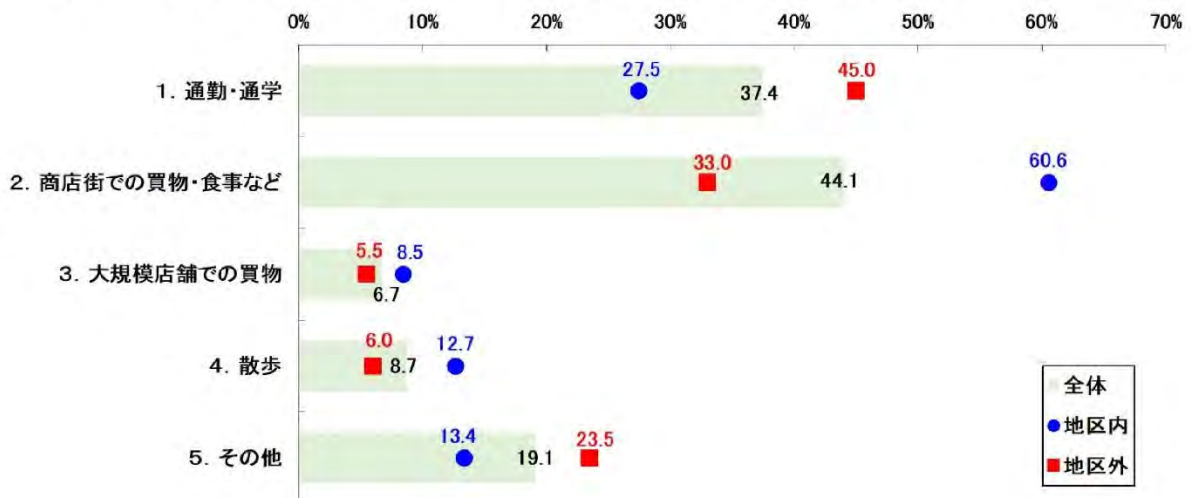
1. あなたは、よく祐天寺駅周辺に足を運びますか。

（有効回答数：345 件、有効地区内回答数：145 件、有効地区外回答数：200 件）



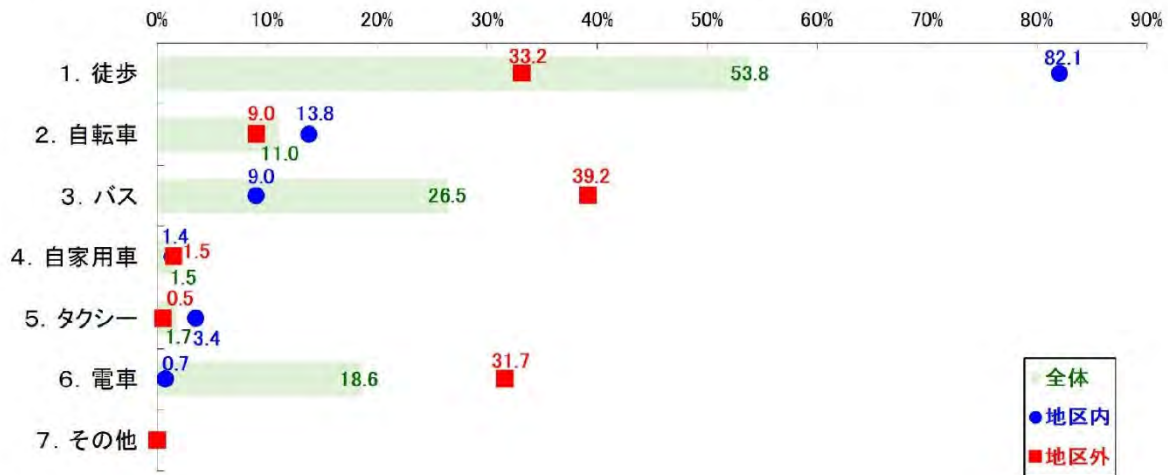
2. あなたが祐天寺駅及び駅周辺を利用する目的は何ですか。（複数回答）

（有効回答数：342 件、有効地区内回答数：142 件、有効地区外回答数：200 件）



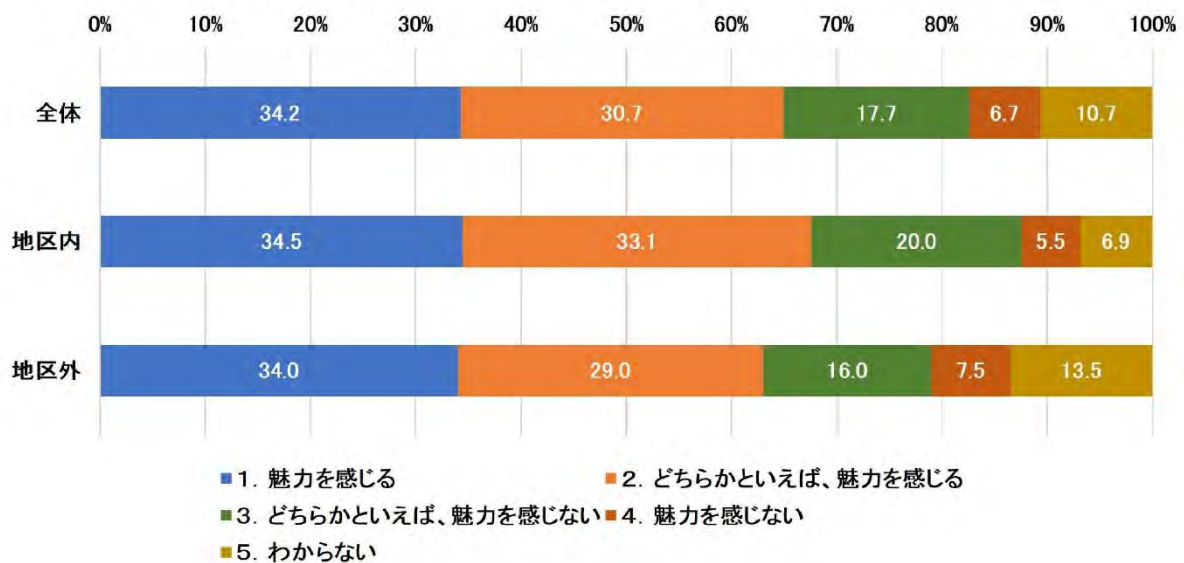
3. あなたの自宅から祐天寺駅及び駅周辺までの主な移動手段は何ですか。(複数回答)

(有効回答数：344 件、有効地区内回答数：145 件、有効地区外回答数：199 件)



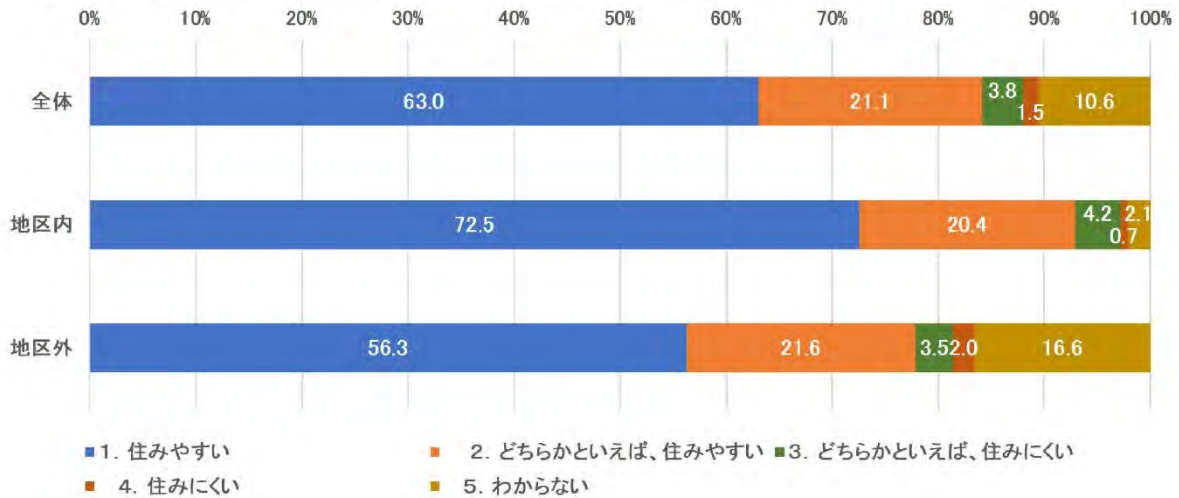
4. あなたは、祐天寺駅周辺に魅力を感じますか。(複数回答)

(有効回答数：345 件、有効地区内回答数：145 件、有効地区外回答数：200 件)



5. あなたは、祐天寺駅周辺は住みやすいと思いますか。

(有効回答数：345件、有効地区内回答数：145件、有効地区外回答数：200件)



6. 祐天寺駅周辺で、日頃あなたが良いと感じているのはどこ(何)ですか。(複数回答)

(有効回答数：345件、有効地区内回答数：145件、有効地区外回答数：200件)



【地区内居住者が全体よりも良い評価をしている主な項目】

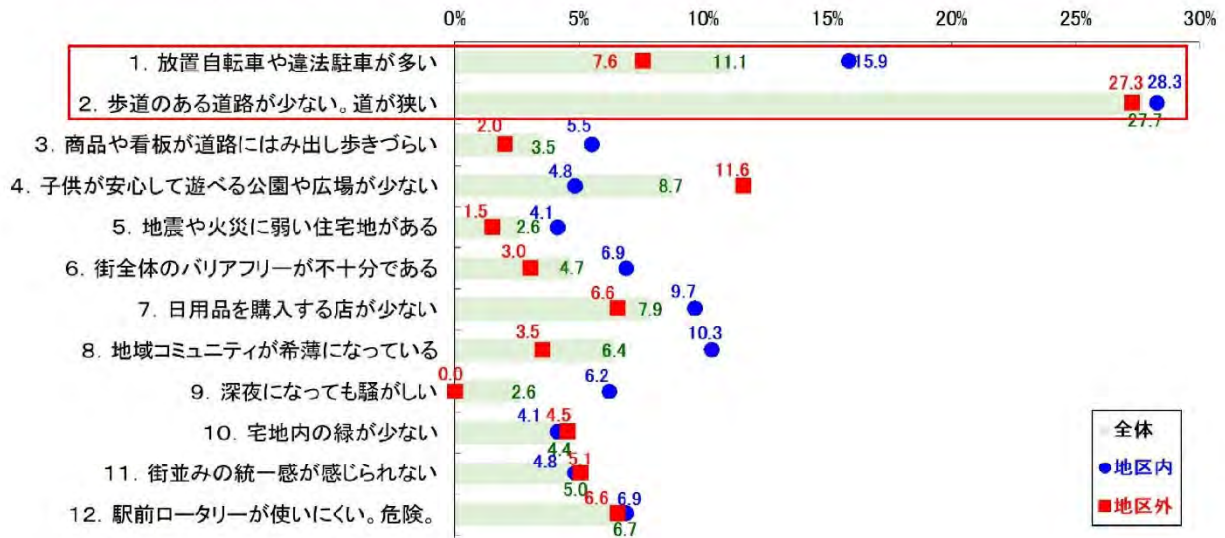
- 4. 住宅街の緑
- 5. 電車やバスなど公共交通の便利さ
- 6. 静かな住宅地

【地区外居住者が全体よりも良い評価をしている主な項目】

- 2. 個性的な店舗
- 7. 商店街

7. 祐天寺駅周辺で、日頃あなたが悪いと感じているのはどこ(何)ですか。(複数回答)

(有効回答数：343 件、有効地区内回答数：145 件、有効地区外回答数：198 件)



【地区内居住者が全体よりも悪い評価をしている主な項目】

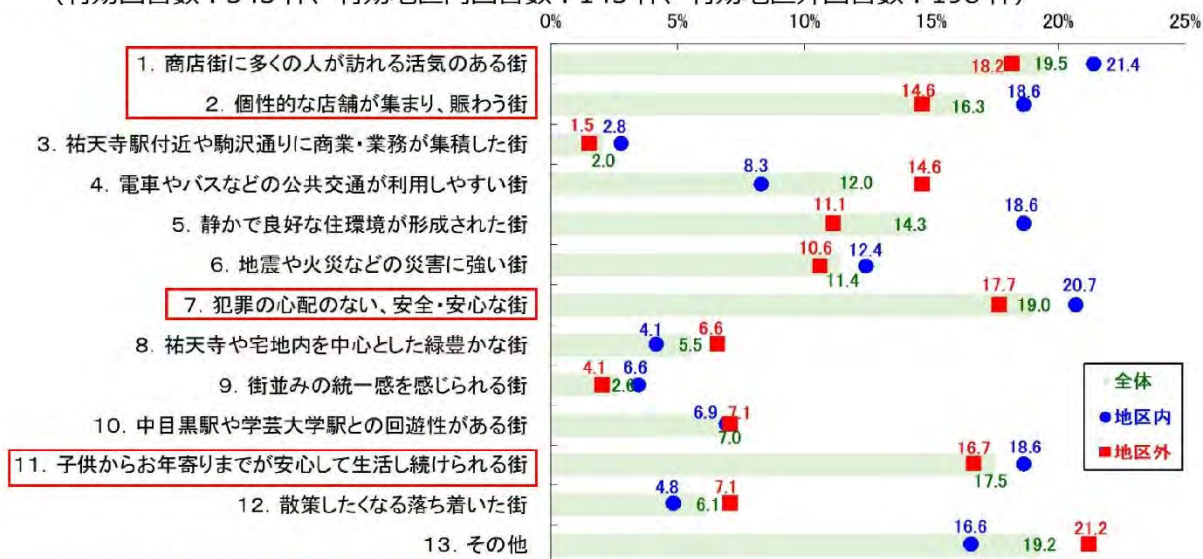
1. 放置自転車や違法駐車が多い
3. 商品や看板が道路にはみ出し歩きづらい
5. 地震や火災に弱い住宅地がある
6. 街全体のバリアフリーが不十分である
7. 日用品を購入する店が少ない
8. 地域コミュニティが希薄になっている
9. 深夜になっても騒がしい

【地区外居住者が全体よりも悪い評価をしている主な項目】

4. 子供が安心して遊べる公園や広場が少ない

8. 祐天寺駅周辺が将来どのような街になって欲しいですか。(複数回答)

(有効回答数：343件、有効地区内回答数：145件、有効地区外回答数：198件)



【地区内居住者が全体よりも高い評価をしている主な項目】

1. 商店街に多くの人を訪れる活気のある街
2. 個性的な店舗が集まり、賑わう街
5. 静かで良好な住環境が形成された街
6. 地震や火災などの災害に強い街
7. 犯罪の心配のない、安全・安心な街

【地区外居住者が全体よりも高い評価をしている主な項目】

4. 電車やバスなどの公共交通が利用しやすい街
8. 祐天寺や宅地内を中心とした緑豊かな街

3-2 祐天寺駅周辺の街づくりに関するアンケート（学生編）調査結果

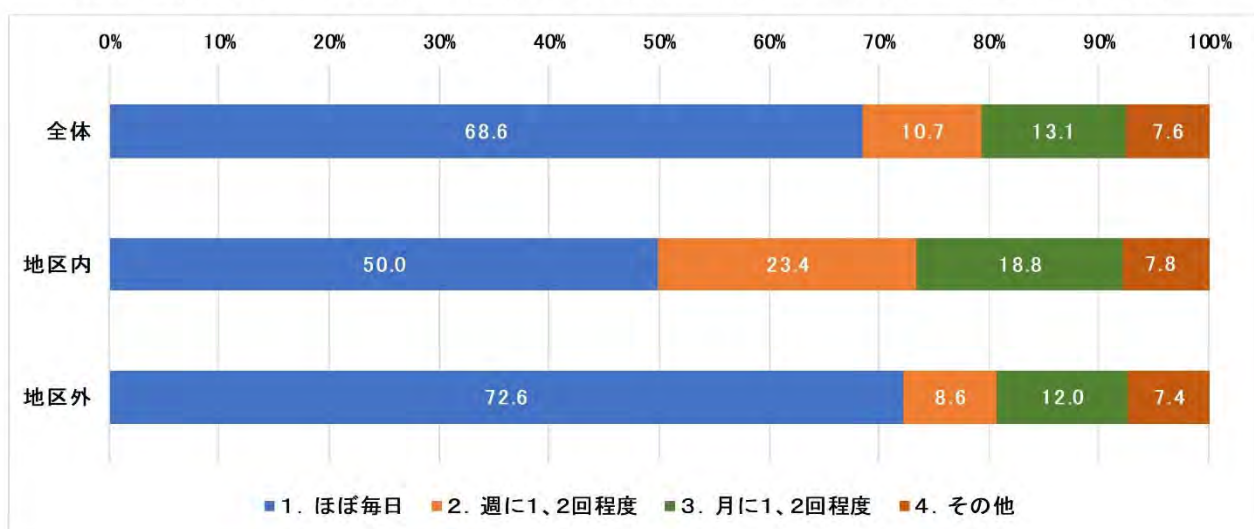
I. アンケートの実施概要

アンケート実施日時	平成 30 年 11 月下旬	令和 2 年 2 月
実施個所	目黒中央中学校に配布	都立目黒高校に配布
アンケート回収数	422 件（目黒中央中学校：195 件 都立目黒高校：227 件） （地区内※回答数：64 件、地区外回答数：352 件、居住地無回答：6 件） ※地区内：祐天寺駅から半径 500m 圏内に居住している方	

II. アンケートの集計結果

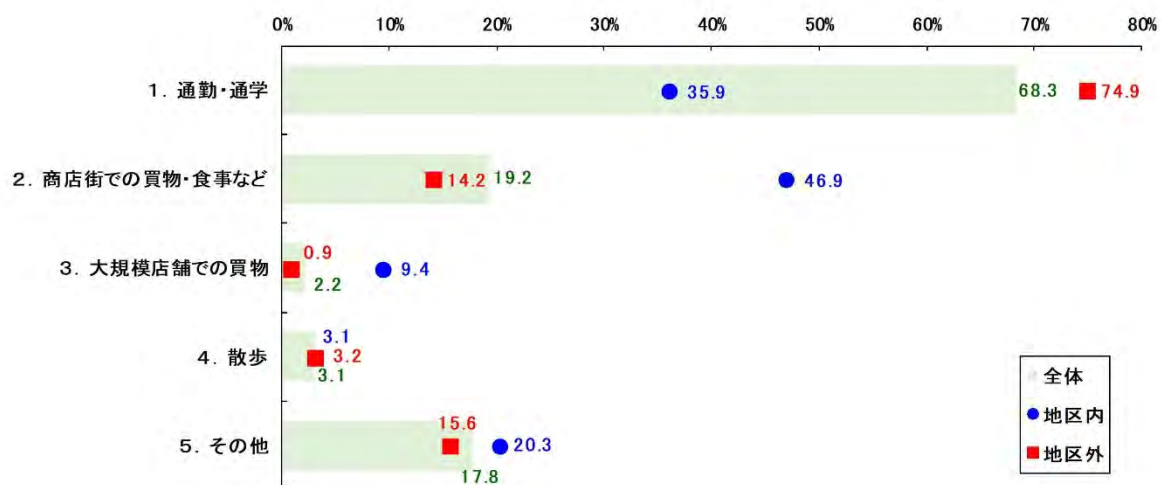
1. あなたは、よく祐天寺駅周辺に足を運びますか。

（有効回答数：420 件、有効地区内回答数：64 件、有効地区外回答数：350 件、居住地無回答：6 件）



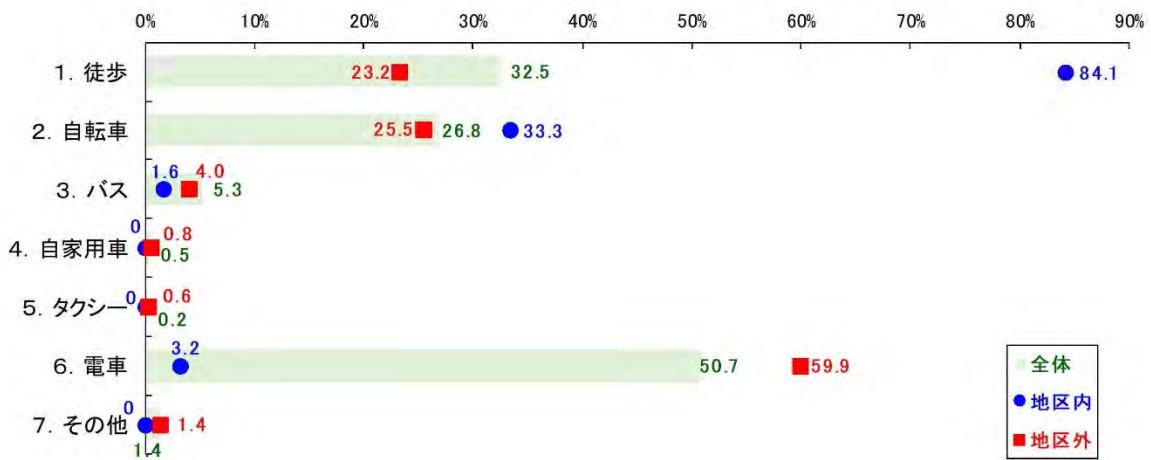
2. あなたが祐天寺駅及び駅周辺を利用する目的は何ですか。

（有効回答数：416 件、有効地区内回答数：64 件、有効地区外回答数：346 件、居住地無回答：6 件）



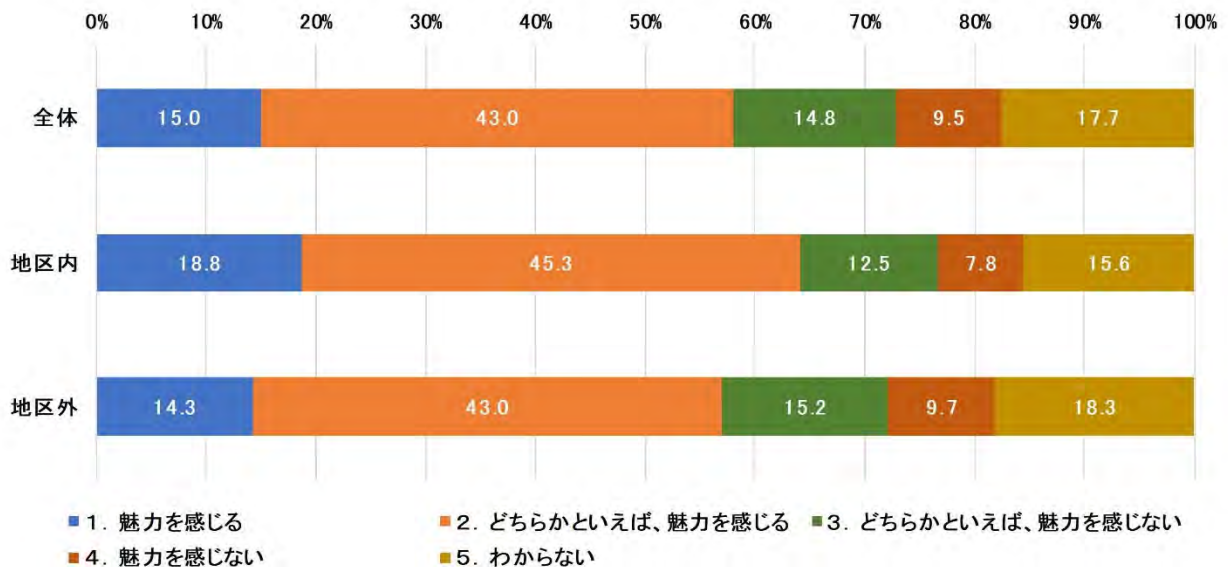
3. あなたの自宅から祐天寺駅及び駅周辺までの主な移動手段は何ですか。

(有効回答数：418件、有効地区内回答数：63件、有効地区外回答数：349件、居住地無回答：6件)



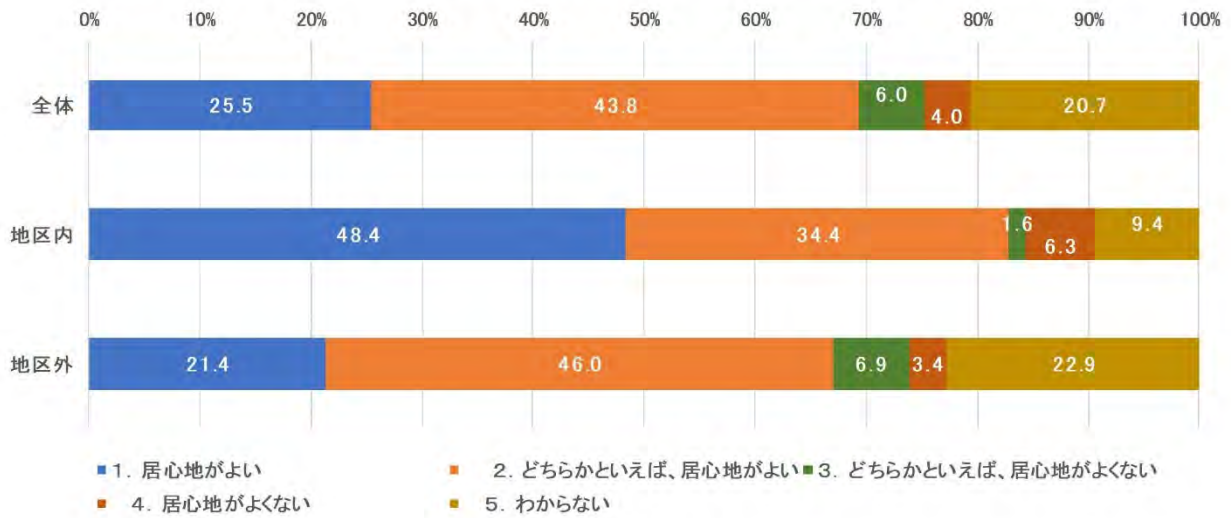
4. あなたは、祐天寺駅周辺に魅力を感じますか。

(有効回答数：419件、有効地区内回答数：64件、有効地区外回答数：349件、居住地無回答：6件)



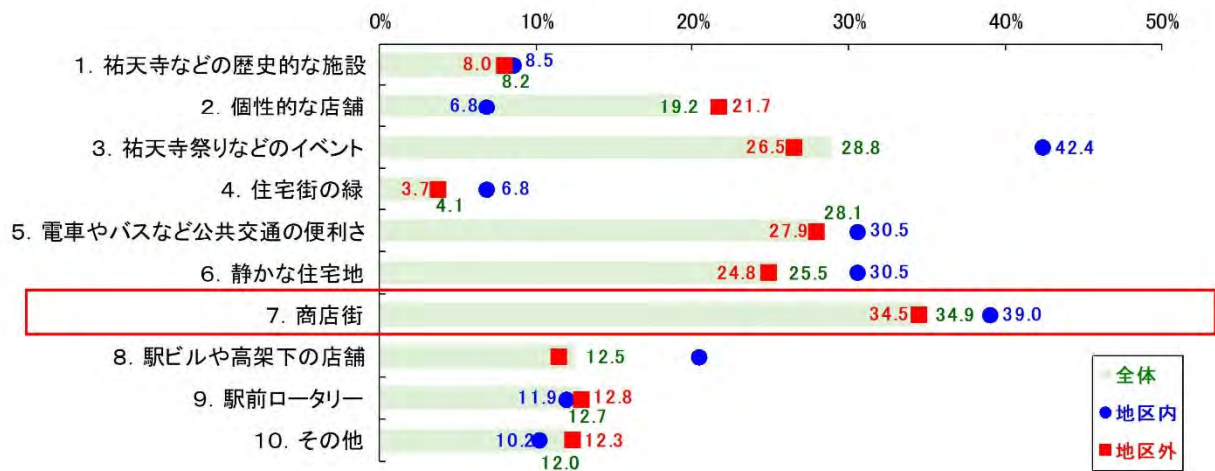
5. あなたは、祐天寺駅周辺は居心地がよいと思いますか。

(有効回答数：420件、有効地区内回答数：64件、有効地区外回答数：350件、居住地無回答：6件)



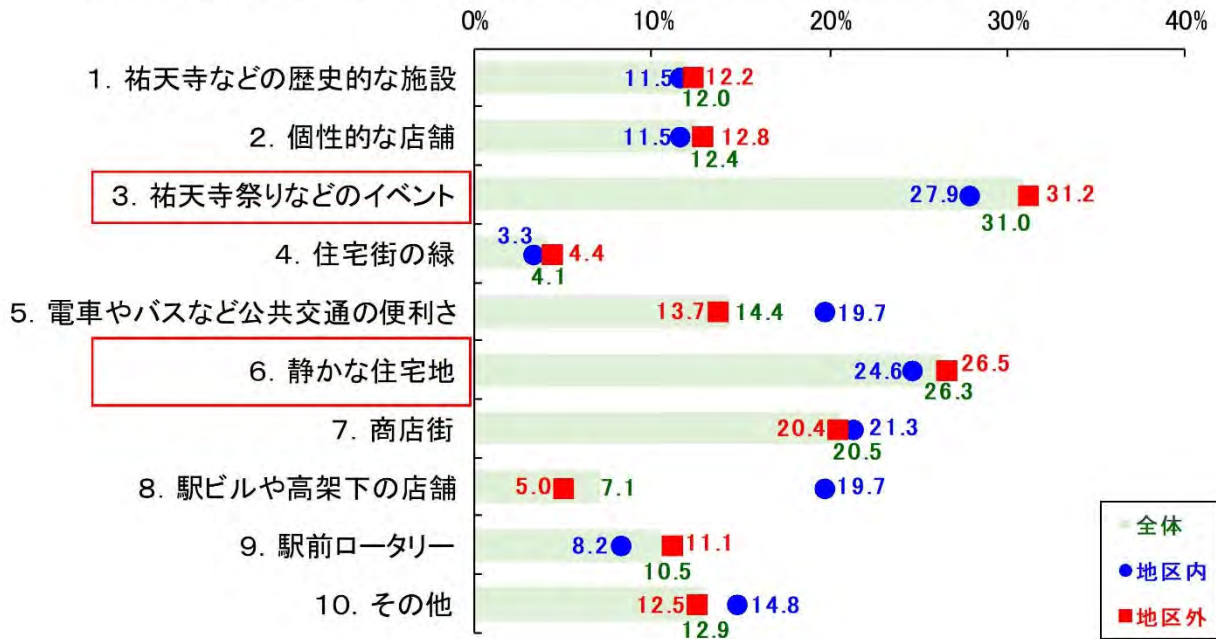
6. 祐天寺駅周辺で、日頃あなたが良いと感じているのはどこ(何)ですか。(複数回答)

(有効回答数：416件、有効地区内回答数：59件、有効地区外回答数：351件、居住地無回答：6件)



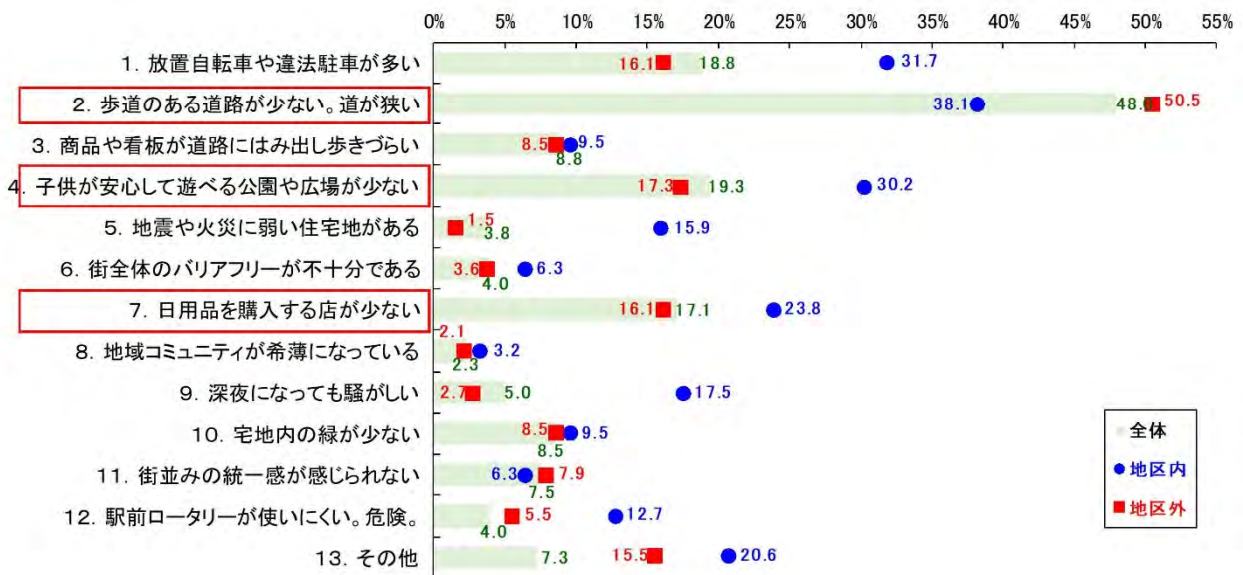
7. 学芸大学駅周辺や都立大学駅周辺と比べて、祐天寺駅周辺で、日頃あなたが良いと感じているのはどこ(何)ですか。(複数回答)

(有効回答数：410件、有効地区内回答数：61件、有効地区外回答数：343件、居住地無回答：6件)



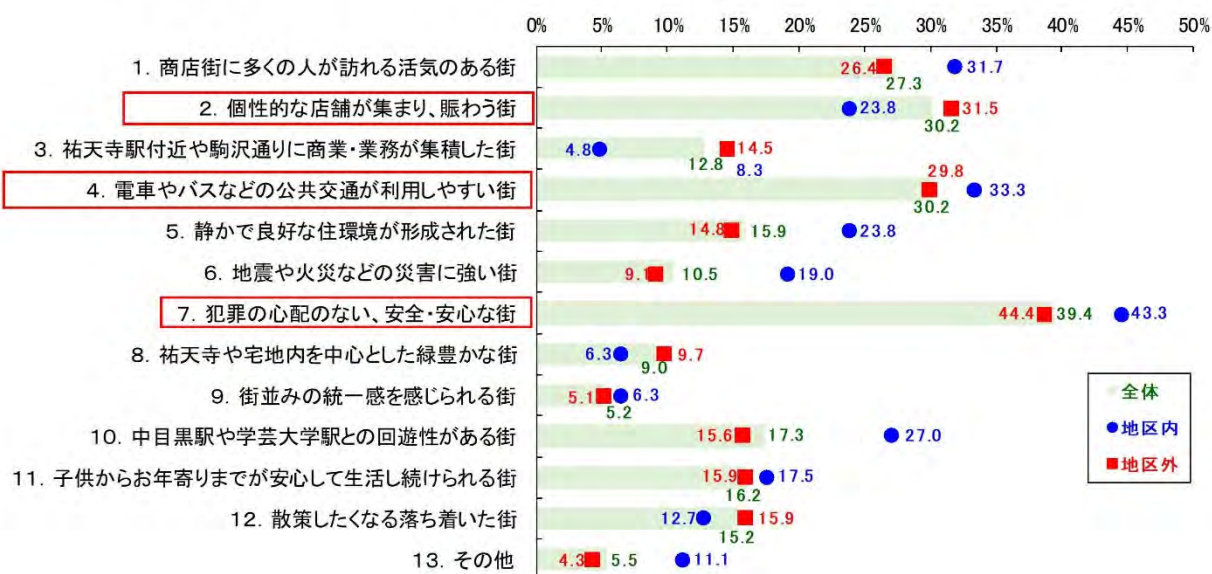
8. 祐天寺駅周辺で、日頃あなたが悪いと感じているのはどこ(何)ですか。(複数回答)

(有効回答数：398件、有効地区内回答数：63件、有効地区外回答数：329件、居住地無回答：6件)



9. 祐天寺駅周辺が将来どのような街になって欲しいですか。(複数回答)

(有効回答数：421件、有効地区内回答数：63件、有効地区外回答数：352件、居住地無回答：6件)



3-3 祐天寺駅前広場に関するアンケート結果

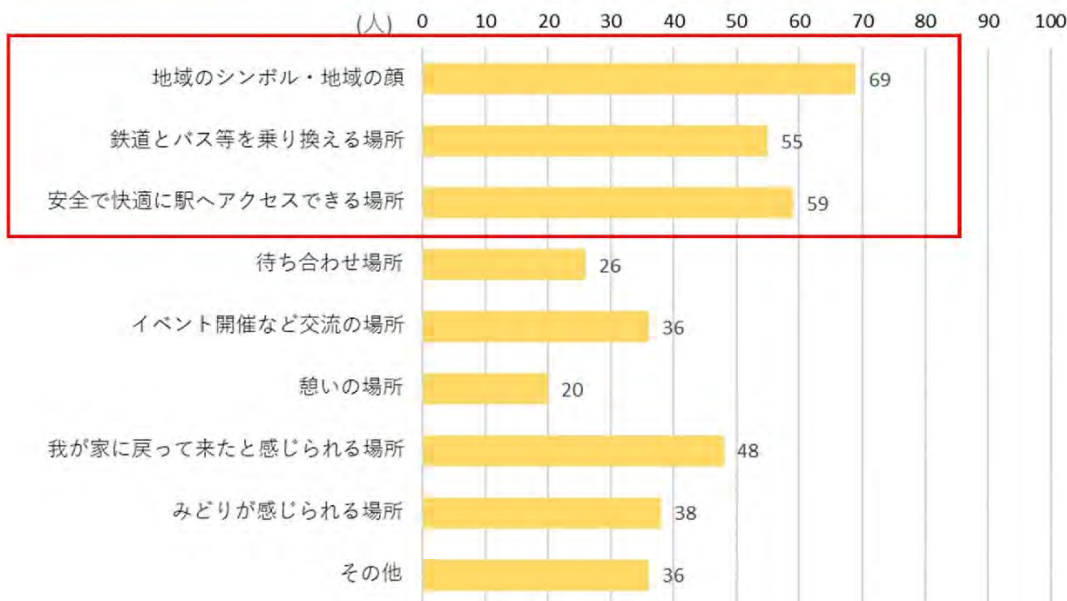
I. アンケートの実施概要

アンケート実施日時	令和元年 8 月
実施個所	祐天寺駅周辺町会、自治会、商店会、第 1 回意見交換会等
アンケート回収数	135 件、回収率 52.5% (配布数 257 件)

II. アンケートの集計結果

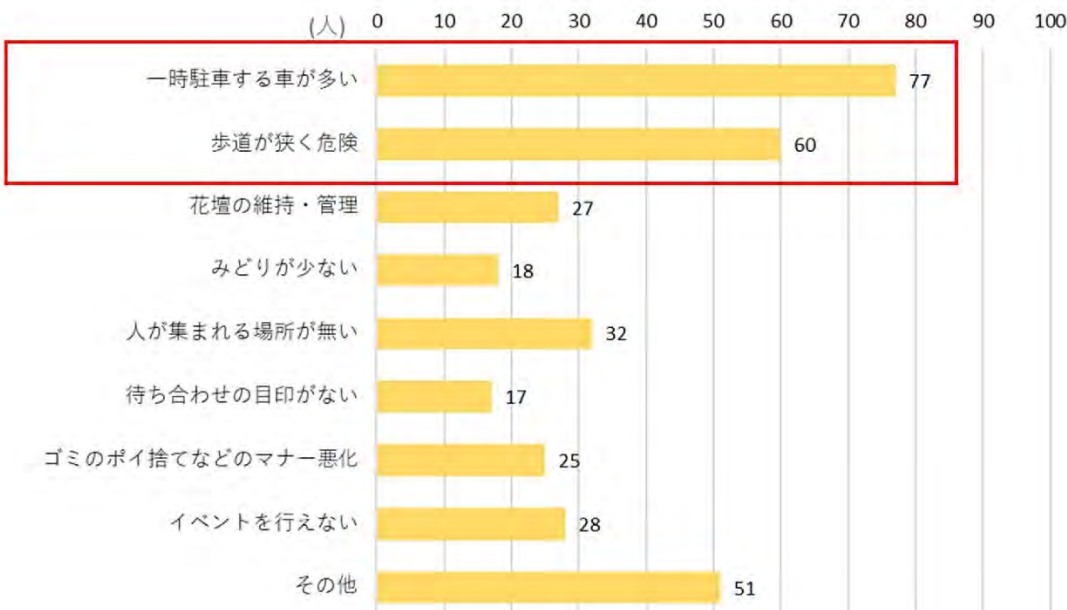
設問 1 祐天寺駅前広場に期待する役割やイメージは何ですか？（回答者数=135）

(複数回答)

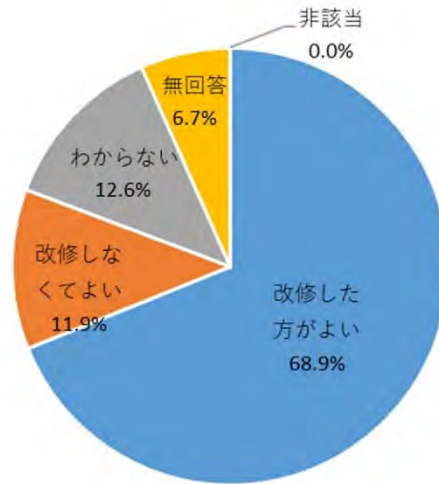


設問 2 祐天寺駅前広場で気になっていること（課題）はありますか。（回答者数=135）

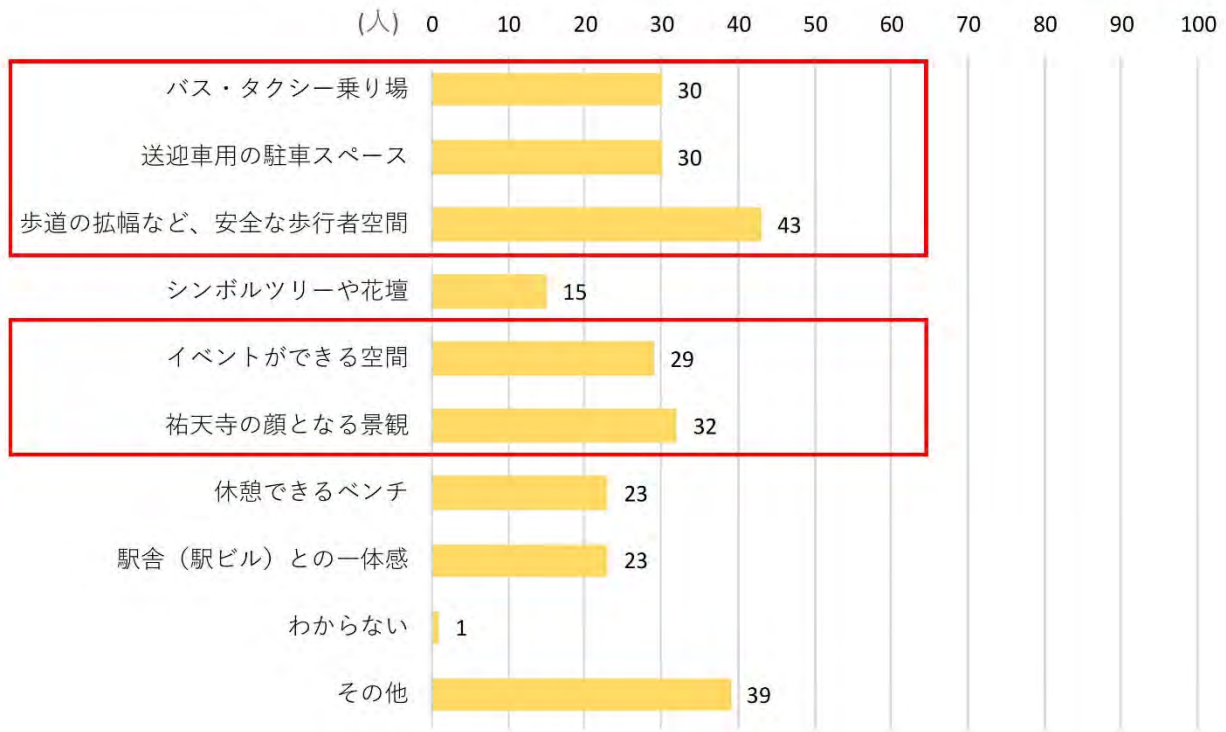
(複数回答)



設問3 課題を解決するために、駅前広場を改修した方がいいと思いますか。
 (回答者数=135)



設問4 設問3で「1. 改修した方がいい」を選択した方にお聞きします。
 駅前広場を改修する場合、必要だと考えるものは何ですか。(回答者数=135)
 (複数回答)



4. 整備構想（令和元年7月）抜粋

「地区の将来像」「街づくりの目標」「街づくりの方向性」

■地区の将来像

これからの街づくりにおいて地域の方々と共有し、目指していく地区の将来の姿となります。

現在及び将来にわたって地域の方々が健全に豊かに暮らし続けると同時に、様々な活動が活発に営まれるよう、地区の将来像を定めました。

多様な歴史と新しい文化が交流し、
共鳴しながら創造するまち
誰もが住み続けられる安全で安心なまち 祐天寺

■街づくりの目標と街づくりの方向性

街づくりの目標は、地区の将来像を実現するために目指すべき方向性を定めたものです。

街づくりの方向性は、街づくりの目標を実現するための基本的な考えや取組の方向性を定めたものです。

目標1：個性あふれる店舗の集積による活力があり、同時に安全で暮らしやすい住環境が確保された街

1. 商店街の活性化

＜多様な店舗の魅力による商業の活性化＞

○カフェ・雑貨・古着屋などの鋭敏な感性が感じられる新しいタイプの飲食店や物販店の出店を踏まえ、地域に密着した商業施設を中心に、街の個性を活かした商店街の活性化を促進します。

＜周辺地域（中目黒駅周辺等）との連携を通じた発展＞

○中目黒駅と学芸大学駅周辺との回遊性や、外国人観光客への対応など、まち歩き観光地としての発展を図ります。

2. 暮らしやすい住環境の維持・創出

＜駒沢通り沿道における良好な土地利用の形成＞

○幹線道路沿道にふさわしい商業・住宅の複合した市街地の形成を目指し、一般緊急輸送道路及び延焼遮断帯としての機能確保のため、沿道建物の耐震化及び不燃化を促進します。

＜低層建物と中層建物が調和した複合市街地の形成＞

○低層建物を中心とした住環境の維持・保全を図りつつ、駅周辺や駒沢通り沿道など中層建物が調和した市街地の形成を図ります。

<空家等の対策>

○空家・空き店舗等所有者の個別の事情に寄り添うことで、各々の状況に応じた改善策を図ります。空家等対策を通じて、良好な住環境を維持します。

3. 安全な街の形成

<木造住宅密集地等の改善>

○災害に強い街づくりの実現のため、祐天寺1丁目や上目黒4丁目等の建物の耐震化・不燃化の促進、狭あい道路の拡幅、危険なブロック塀の除去と生け垣化への誘導等を行います。

<地域避難所における防災機能の強化>

○本地区内に地域避難所が4か所あり、災害時に機能を発揮できるように取り組みます。

<防犯性に優れた街の形成>

○明るく見通しの良い住環境や、交番の存在をより分かりやすくするように取り組みます。

目標2：安全で快適に移動できる街

1. 主要生活道路を中心とした地区内の交通の円滑化と安全な歩行環境の確保

<安全な歩行環境の形成>

○通過交通を抑制し、歩行者優先の安全な歩行環境を形成します。

○歩行者とバスが共存できる交通環境の形成を目指し、電線類の地中化を検討します。

2. 地域の顔としての駅前広場のあり方と有効利用等の検討

<多機能で魅力ある駅前広場の創出>

○交通結節機能及び地域の顔としての駅前広場のあり方と有効利用について検討します。

3. 自転車と共存する街づくり等への対応

<歩行者と自転車が共存する街>

○自転車利用者が、交通ルールと運転マナーを理解し、守るための取組を促進します。

○誰もが安心して通行できる自転車走行環境の整備を図ります。

目標3：地域資源を活用した歩いて楽しめる街

1. 魅力ある景観の形成

<街並み景観の形成>

○街の歴史や文化、坂道などの特徴を活かした街並み景観形成のあり方について検討します。

<地域資源の情報発信>

○「祐天寺」をはじめとした地域の観光資源の積極的な情報発信や来訪者へのおもてなし向上を図ります。
※整備構想では、「祐天寺」は浄土宗明顕山祐天寺を指す。

2. みどりの保全・創出と魅力ある散歩道等の形成

<みどりの保全・創出と公園等の活用>

○私有地のみどりの保全・創出を促進します。

○公園・広場等について、地域の活性化につながる整備及び、地域住民の活動支援を図ります。

○駒沢通り沿道における緑化などを促進します。

<散策ルートの形成>

- 中目黒駅や学芸大学駅周辺地域等との回遊性や連携の手法等を検討します。
- 目黒区交通バリアフリー推進基本構想の主要経路について、来訪者が訪れる際の散策ルートとして活用を図ります。

目標4：豊かな地域コミュニティに育まれる街

1. 住民が主体となった街づくりの実現

<住民主体の街づくり>

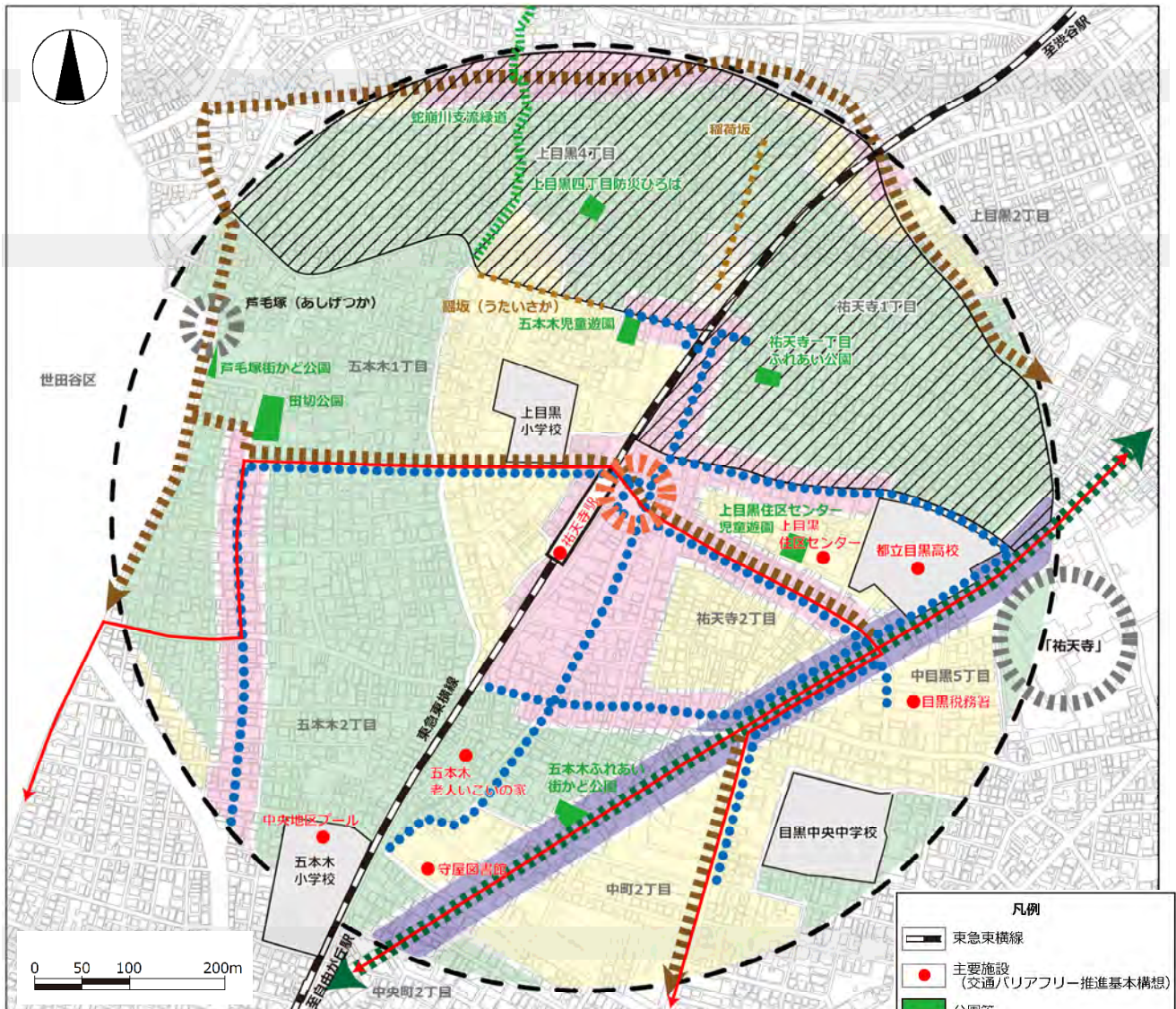
- 地域コミュニティ活動の一層の活発化・連携強化を促進し、街づくりの課題について、自ら解決に向けた取組を促進します。

2. 多様な主体が交流する街づくりの展開

<多様な交流の機会と場づくり>

- 子どもからお年寄り・新しい居住者など誰もが街づくりに参加する機会を作り、支えあいながら安心して暮らすことができる街づくりを促進します。
- 多様な主体が交流し、コミュニティの形成につながる機会や場を作ります。

<街づくりの方向性>



- 地域商業地**
 - ・多様な店舗の魅力による商業の活性化
 - ・周辺地域（中目黒駅周辺等）との連携を通じた発展
 - ・街並み景観の形成
- 駒沢通り沿道**
 - ・良好な土地利用の形成
 - ・緑化やオープンスペースの確保
- 複合住宅地**
 - ・低層建物と中層建物が調和した複合市街地の形成
- 低層住宅地**
 - ・住環境の維持・保全
- 木造住宅密集地等の改善**
- 地域避難所**
 - ・防災機能の強化

- 主要生活道路**
 - ・安全な歩行環境の形成
- パスルート**
 - ・安全な歩行環境の形成
- 誰もが移動しやすい道路**
 - ・祐天寺駅前から主要施設へのバリアフリー化
 - ・散策ルートとして活用
- 坂道景観**
 - ・坂を活かした街並み景観の形成
- 駅前広場**
 - ・多機能で魅力ある駅前広場の創出
 - ・防犯性に優れた街の形成
- 公園等の活用**
- 地域資源**
 - ・地域資源の情報発信

凡例	
	東急東横線
	主要施設 (交通バリアフリー推進基本構想)
	公園等
	緑道
	坂道

- 全体**
- 空家等の対策**
 - ブロック塀の除去・生け垣化への誘導**
 - 歩行者と自転車共存する街**
 - みどりの保全・創出**
 - 散策ルートの形成**
 - ・中目黒駅周辺地域等との回遊性・連携の手法等の検討
 - 防犯性に優れた街の形成**
 - 地域コミュニティ**
 - ・住民主体の街づくり
 - ・多様な交流の機会と場づくり